

平成 2 2 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）
決算審査意見書

三重県監査委員

平成 23 年 8 月

監 査 第 43 号

平成 23 年 8 月 25 日

三重県知事 鈴 木 英 敬 様

三重県監査委員 植 田 十志夫

三重県監査委員 山 本 勝

三重県監査委員 笹 井 健 司

三重県監査委員 田 中 正 孝

平成 22 年度三重県公営企業会計(病院事業庁)決算審査について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成23年5月31日付け総務第07 - 63号で審査に付された平成22年度三重県病院事業会計の決算及び証拠書類を審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査の手続	1
第2 審査の結果及び意見	2
1 審査の結果	2
2 審査の意見	2
第3 経営の概要	7
1 事業の概況	7
2 患者数の状況	7
3 決算の状況	8
第4 病院別の状況	16
1 総合医療センター	16
2 こころの医療センター	19
3 一志病院	23
4 志摩病院	27
第5 決算諸表	30

平成22年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成22年度 三重県病院事業

2 審査の手続

平成22年度三重県病院事業会計の決算審査は、知事から提出された決算書類の内容について

- (1) 決算の計数は正確であるか
 - (2) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
 - (3) 予算は、議決の趣旨に沿って合理的かつ効率的に執行されているか
 - (4) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか
- などを重点に、会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

三重県病院事業庁が経営している病院事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、病院事業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するもののほかは、概ね適正に処理されているものと認められる。

2 審査の意見

ア 県立病院改革について

県立病院改革については、平成22年3月に「県立病院改革に関する基本方針」が知事から示され、平成24年度からの総合医療センターの特定地方独立行政法人化、志摩病院の指定管理者制度の導入に向けての進められている。

病院の運営形態の変更にあたって、健康福祉部との業務分担については、双方で十分な連携を保ち工程に沿って着実かつ遺漏のないよう進められたい。

運営形態変更後も診療行為に支障の出ない体制とすることが、患者や地域住民にとって重要であることから、現在病院に勤務している職員に運営形態変更後の身分、処遇について十分な説明を行い円滑な移行に努められたい。

また、患者や地域の住民に対しても十分な情報提供を行われたい。

運営形態の変更に向け、総合医療センターについては、特定地方独立行政法人化に伴う財務上の課題である病院間の資金貸借の解消方法や特定地方独立行政法人設立時の貸借対照表の試算等の整理がされたところである。今後、志摩病院など3病院についても、累積欠損金や退職給与引当金等への対応はもとより、志摩病院の指定管理者制度移行にかかる退職給与金や平成24年度以降の運転資金の目処等、資金手当の課題についても検証し整理されたい。

基本方針では、こころの医療センター、一志病院等については以下のとおりとされている。

- こころの医療センターは、県の精神保健福祉行政との連携を重視し、病院長を事業管理者とすることを前提に、「地方公営企業法の全部適用」を継続する。
- 一志病院は、「県立」病院としては廃止し、「ニーズに応えられる事業者」へ移譲することで、保健・医療・福祉の領域にまたがる総合的な高齢者ケアへの転換を図るとともに、引き続き地域の医療を確保していく。
- 県立病院経営室は、病院長が名実ともに経営責任者として、柔軟に運営方針を決定し、実行できるようにするため、4病院をそれぞれの組織(法人)として分離するとともに、県立病院経営室を廃止する。

しかしながら、平成23年3月、県(健康福祉部)から以下の考え方が示され、検討が続けられている。

- 一志病院は、当分の間県立県営で運営を行うこととし、家庭医療が地域に定着しつつあることを踏まえ、保健・医療・福祉を総合的に確保するための運営方針や施設の有効活用等について、あらためて検討を行う。
- 病院事業庁(県立病院経営室)については、総合医療センター及び志摩病院が平成24年4

月から運営形態を変更することから、新たな運営体制への円滑な移行を確認する。一志病院の検討結果を踏まえる。こころの医療センター院長を事業管理者とする体制を整備することなどが必要となるため、これらの状況を勘案し廃止の時期を決定する。

イ 平成 22 年度決算と当面の病院運営について

平成 22 年度の病院事業会計の収益的収支は 5 億 5,484 万円の純損失となり、前年度に比べ、4 億 6,267 万円収支は改善したものの、依然多額の純損失を計上している。

平成 22 年度末の正味運転資本（内部留保資金）は前年度より、6 億 4,077 万円増加し 18 億 3,731 万円（流動資産 38 億 9,455 万円から流動負債 20 億 5,724 万円を差引いた額。流動資産のうち現金預金は 14 億 3,186 万円）となっている。

平成 23 年度末までは、県立県営で 4 病院の運営を行っていく方針であることから、経営の改善及び県立病院としての役割、機能の充実に向け、設定した目標に則り、収支の改善、資金の確保、患者サービスの向上に努められたい。

なお、平成 22 年度の各病院の収支状況及び留意事項については、次のとおりである。

(1) 総合医療センター

収支は 3 億 4,189 万円の黒字であり、前年度に比べ 7 億 2,650 万円改善している。

これは、平成 22 年度の診療報酬改定が、急性期医療や高度医療に比較的手厚かったことや、平成 21 年度中に取得した 7 対 1 看護基準の通年の増収効果等により、医業収益が前年度に比べ約 8 億 9,300 万円増加したことによる。なお、黒字を確保したのは、平成 13 年度以来である。

今後も、看護基準の安定維持のため、看護スタッフの確保及び定着に努めるとともに、平成 21 年度から導入している D P C（診断群分類包括評価）の適正な運用や経費削減により、収支の改善に引き続き取り組まれたい。

7 対 1 看護基準 = 7 人の入院患者に対し、1 人の看護師が看護にあたること。

D P C = Diagnosis(診断)Procedure(診療行為)Combination(組合せ)の略。

入院患者の診療報酬額について、従来の出来高払いではなく、疾病別に 1 日あたりの定額を包括的に支払う制度。

(2) こころの医療センター

収支は 1 億 8,493 万円の黒字であり、前年度に比べ 9,119 万円、黒字額が減少している。

これは、平成 22 年度はデイケアの充実等により外来患者が増加したこと等により、医業収益が前年度に比べ約 4,200 万円増加したものの、退職給与引当金に充当するため、特別損失を約 1 億 400 万円計上したことによる。

精神科救急病棟等の施設基準を安定して維持するため、医療スタッフの確保及び定着に努めるとともに、精神科救急患者への対応や、患者の社会復帰支援への取組等を引き続き進められたい。

(3) 一志病院

収支は3,152万円の黒字であり、前年度に比べ4,209万円改善している。

これは、家庭医療の実践を開始した平成19年度から毎年度、患者数、医業収益が伸びており、取組の成果が地域に定着しつつあることによる。なお、黒字を確保したのは、平成15年度以来である。

引き続き、家庭医療を行う医師（家庭医）の育成を図るとともに、訪問診療の充実など、地域の医療ニーズに対応されたい。

家庭医療＝性別、年齢を問わず、身近な病気を中心に、けがや心の悩み、病気の予防や介護なども含めて患者の相談にのり、総合的に診療を行う医療。「ファミリー・プラクティス」、「プライマリ・ケア」と呼ばれる場合もある。

(4) 志摩病院

収支は11億1,318万円の赤字であり、前年度に比べ2億1,474万円、赤字額が増加している。

これは、地域医師会等との連携や市民ボランティアによる院内活動など、地域医療の充実に向け努力しているところであるが、医師不足による入院稼働病床数の減少、救急患者受入体制の縮小などが進み、医業収益が減少していることによる。

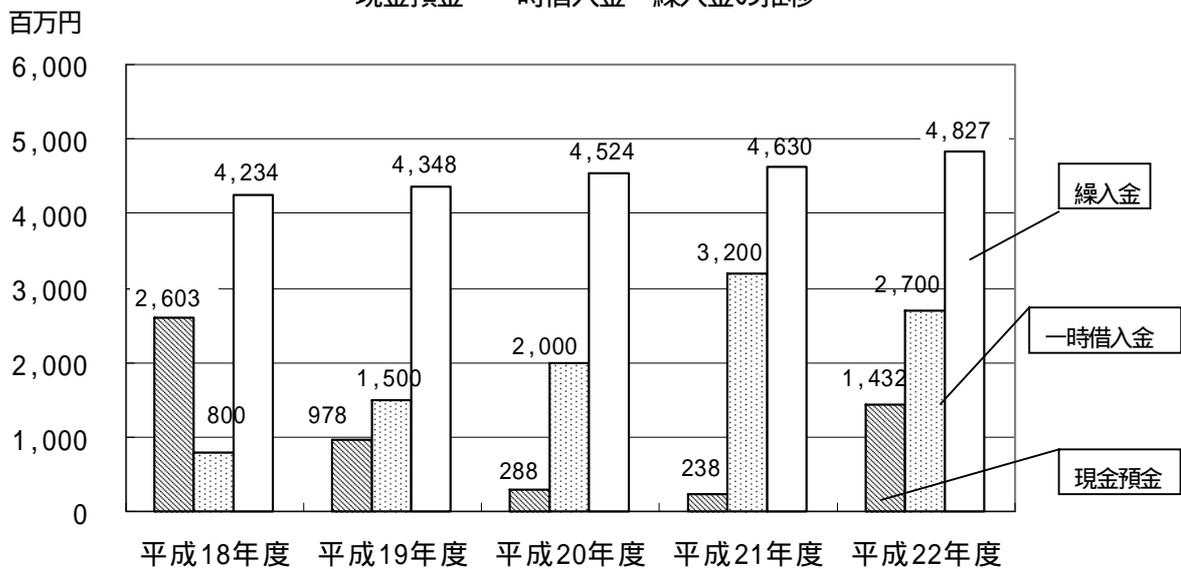
健康福祉部等とも十分な連携を図りながら医師を確保し、診療体制の回復を図られたい。

収益的収支の状況

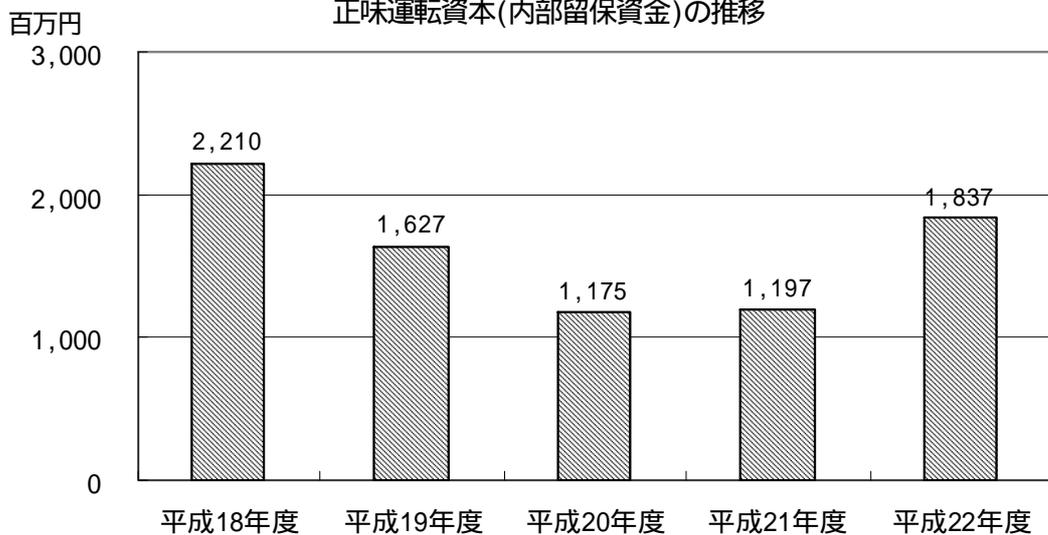
(単位：円)

病 院 名	平成22年度純損益 (A)	平成21年度純損益 (B)	増 減 (A) - (B)
総合医療センター	341,890,919	384,610,669	726,501,588
こころの医療センター	184,933,281	276,120,411	91,187,130
一 志 病 院	31,523,039	10,571,007	42,094,046
志 摩 病 院	1,113,182,845	898,443,487	214,739,358
計	554,835,606	1,017,504,752	462,669,146

現金預金・一時借入金・繰入金の推移



正味運転資本(内部留保資金)の推移



正味運転資本(内部留保資金)

現金預金及び1年以内に資金の収入が見込まれる流動資産(未収金等)から、1年以内に資金の支出が見込まれる流動負債(未払金等)差し引いたもの。

ウ 未収金の回収と発生防止について

平成22年度末における診療費自己負担金の未収金(過年度収入未済額)が、4病院合計で1億6,561万円となっている。

未収金の回収については、電話、文書、訪問等による督促に加え、裁判所を通じての支払督促、弁護士法人への回収委託を行っており、平成22年度中に1,881万円を回収(会計上の減額処理2,875万円と合わせ過年度未収金は4,756万円減少)しているところであるが、引き続き回収に向けての取組を進められたい。

また、平成22年度においては、2,462万円の未収金が新たに発生しているため、早期の回収に努めるとともに、未収金発生防止に向けた取組を継続されたい。

診療費自己負担金の過年度未収金

(単位：円)

病 院 名	平成22年度 A		平成21年度 B		増減 A-B	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合医療センター	482	104,721,056	573	122,702,199	91	17,981,143
こころの医療センター	179	34,274,875	175	35,039,953	4	765,078
一 志 病 院	18	827,983	12	887,483	6	59,500
志 摩 病 院	172	25,786,089	199	29,915,954	27	4,129,865
計	851	165,610,003	959	188,545,589	108	22,935,586

未収金増減の内訳

(単位：円)

病 院 名	新規発生	回収	会計上の減額処理	計
総合医療センター	7,713,055	10,135,590	15,558,608	17,981,143
こころの医療センター	8,000,780	3,570,956	5,194,902	765,078
一 志 病 院	22,820	82,320	-	59,500
志 摩 病 院	8,883,201	5,019,997	7,993,069	4,129,865
計	24,619,856	18,808,863	28,746,579	22,935,586

第3 経営の概要

1 事業の概況

病院事業は、病院事業庁が総合医療センター、こころの医療センター、一志病院及び志摩病院の4病院を経営している。

許可病床数は1,286床であるが、平成22年度末では一般病床のうち、総合医療センターで114床、志摩病院で135床が一時休床となっている。また、一志病院では療養病床44床が平成19年度から一時休床となっている。

なお、総合医療センターでは、平成23年度当初に看護師等医療スタッフが確保できたことから、平成23年度中に休床病床の再稼働を目指し調整中である（再稼働時期・再稼働病床数調整中）。

県立病院の概要

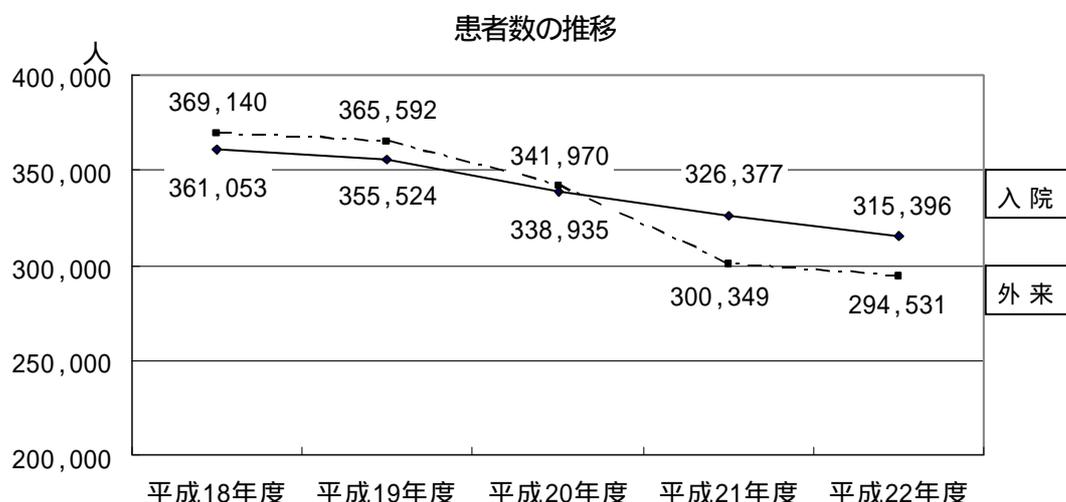
平成23年3月31日現在

病 院 名	総合医療センター	こころの医療センター	一志病院	志摩病院
診療科目 (平成22年度休診中のものを除く)	内科/呼吸器科/消化器科/循環器科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/脳神経外科/小児科/産婦人科/整形外科/皮膚科/泌尿器科/耳鼻咽喉科/精神科/神経内科/放射線科/麻酔科/眼科	精神科/ 内科/歯科 (内科・歯科は入院患者にのみ対応)	内科/外科/眼科	内科/循環器科/外科/脳神経外科/小児科/整形外科/皮膚科/眼科/耳鼻咽喉科/精神科/放射線科/泌尿器科/産婦人科/神経内科
病 床 数	一 般	442 (328)	46 (46)	250 (115)
	療 養		44 (0)	
	精 神			100 (100)
	感 染 症	4 (4)	400 (400)	
	計	446 (332)	400 (400)	90 (46)

病床数の () は、平成22年度末の稼働病床数

2 患者数の状況

平成22年度の入院患者数は延べ315,396人（1日平均864人）で、前年度に比べ10,981人減少し、外来患者数は延べ294,531人（1日平均1,212人）で、前年度に比べ5,818人減少している。



3 決算の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
病院事業収益	17,918,134,000	18,130,113,359	211,979,359	101.2%
医業収益	13,858,222,000	14,045,887,618	187,665,618	101.4%
医業外収益	4,059,912,000	4,084,225,741	24,313,741	100.6%

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
病院事業費用	18,922,383,000	18,680,717,946	241,665,054	98.7%
医業費用	17,926,663,000	17,691,568,626	235,094,374	98.7%
医業外費用	860,816,000	854,245,320	6,570,680	99.2%
特別損失	134,904,000	134,904,000	0	100.0%

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

病院事業収益の決算額が予算額に対し2億1,197万9,359円上回っているのは、主として、入院収益の増加による医業収益の増1億8,766万5,618円による。

病院事業費用の決算額が予算額に対し2億4,166万5,054円下回っているのは、主として、給与費、材料費、経費(主に修繕費、委託費)の執行残による医業費用の不用額2億3,509万4,374円による。

イ 資本的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
資本的収入	2,535,059,000	2,383,459,000	151,600,000	94.0%
企業債	1,481,400,000	1,326,200,000	155,200,000	89.5%
県費負担金	951,009,000	951,009,000	0	100.0%
固定資産売却代金	100,000,000	100,000,000	0	100.0%
長期貸付金返還金	2,650,000	6,250,000	3,600,000	235.8%

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	3,058,396,000	2,926,577,237	131,818,763	95.7%
建設改良費	1,509,214,000	1,377,497,163	131,716,837	91.3%
企業債償還金	1,521,832,000	1,521,830,074	1,926	100.0%
長期貸付金	27,350,000	27,250,000	100,000	99.6%

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入の決算額が予算額に対し1億5,160万円下回っているのは、主として、企業債の借入額の減1億5,520万円による。

資本的支出の決算額が予算額に対して1億3,181万8,763円下回っているのは、主として、器械備品購入費の執行残による建設改良費の不用額1億3,171万6,837円による。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額5億4,311万8,237円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額188万2,842円及び過年度分損益勘定留保金5億4,123万5,395円で補てんしている。

(2) 経営成績

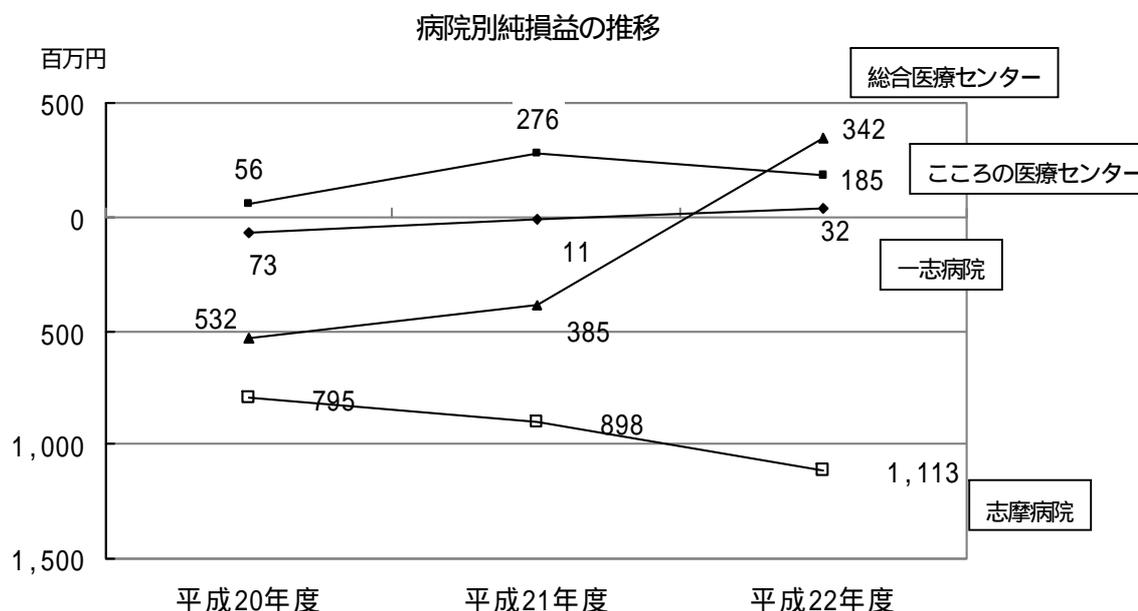
損益の状況

(単位：円)

所 属 名	総収益 (A)	総費用 (B)	純 損 益 (A) - (B)
総合医療センター	10,183,355,882	9,841,464,963	341,890,919
こころの医療センター	3,374,352,675	3,189,419,394	184,933,281
一 志 病 院	836,980,156	805,457,117	31,523,039
志 摩 病 院	3,440,909,090	4,554,091,935	1,113,182,845
県立病院経営室	274,102,407	274,102,407	0
計	18,109,700,210	18,664,535,816	554,835,606

平成22年度の損益は、総合医療センターが3億4,189万919円、こころの医療センターが1億8,493万3,281円、一志病院が3,152万3,039円の黒字、志摩病院が11億1,318万2,845円の赤字となっている。

なお、総合医療センターは平成13年度以来、一志病院は平成15年度以来の黒字である。



(3) 一般会計繰入金

(単位：円・%)

項 目		平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増 減 (A) - (B)	増減率 (A)/(B)
総合医療 センター	医業外収益	1,586,578,773	1,546,603,488	39,975,285	102.6
	資本的収入	505,237,000	468,025,000	37,212,000	108.0
	計	2,091,815,773	2,014,628,488	77,187,285	103.8
こころの医療 センター	医業外収益	997,066,329	984,874,000	12,192,329	101.2
	資本的収入	190,278,000	181,886,000	8,392,000	104.6
	計	1,187,344,329	1,166,760,000	20,584,329	101.8
一志病院	医業外収益	299,993,000	309,511,950	9,518,950	96.9
	資本的収入	50,461,000	55,114,000	4,653,000	91.6
	計	350,454,000	364,625,950	14,171,950	96.1
志摩病院	医業外収益	727,533,511	752,647,000	25,113,489	96.7
	資本的収入	205,033,000	180,255,000	24,778,000	113.7
	計	932,566,511	932,902,000	335,489	100.0
県立病院 経営室	医業外収益	264,884,600	150,655,000	114,229,600	175.8
	資本的収入	-	-	-	-
	計	264,884,600	150,655,000	114,229,600	175.8
合 計	医業外収益	3,876,056,213	3,744,291,438	131,764,775	103.5
	資本的収入	951,009,000	885,280,000	65,729,000	107.4
	計	4,827,065,213	4,629,571,438	197,493,775	104.3

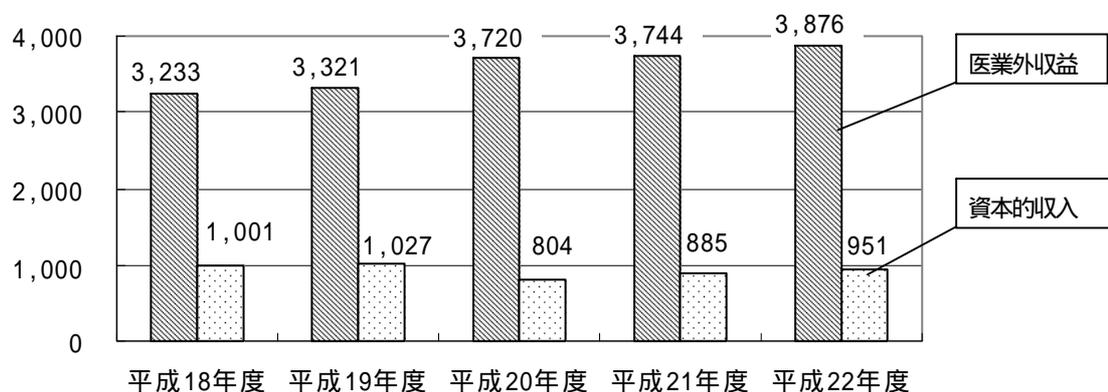
(注) 医業外収益 = 建設改良に要する経費以外の繰入金
資本的収入 = 建設改良に要する経費の繰入金

救急医療の確保、高度医療に要する経費など、経営による収入をもって充てることが
適当でない経費等については、総務省から繰出し基準が示されており、これに基づき一
般会計から繰入が行われている。

平成22年度の医業外収益の繰入金は、38億7,605万6,213円であり、前年度に比べ
1億3,176万4,775円(3.5%)増加している。増加した主な理由は、職員の共済組合
追加費用の負担に要する経費に対する繰入金の増による(H22=471,464千円、
H21=347,260千円、124,204千円の増)。資本的収入の繰入金は、9億5,100万9,000円
であり、前年度に比べ6,572万9,000円(7.4%)増加している。増加した理由は、企
業債償還に対する繰入金の増による。

百万円

一般会計繰入金の推移



(4) 剰余金計算書

区 分	金 額
利益剰余金の部	
当年度未処理欠損金	6,308,036,995 円
資本剰余金の部	
受贈財産評価額	138,468,297 円
補助金	1,677,148,526 円
県費負担金	7,656,552,301 円
その他資本剰余金	10,050,000 円
翌年度繰越資本剰余金	9,482,219,124 円

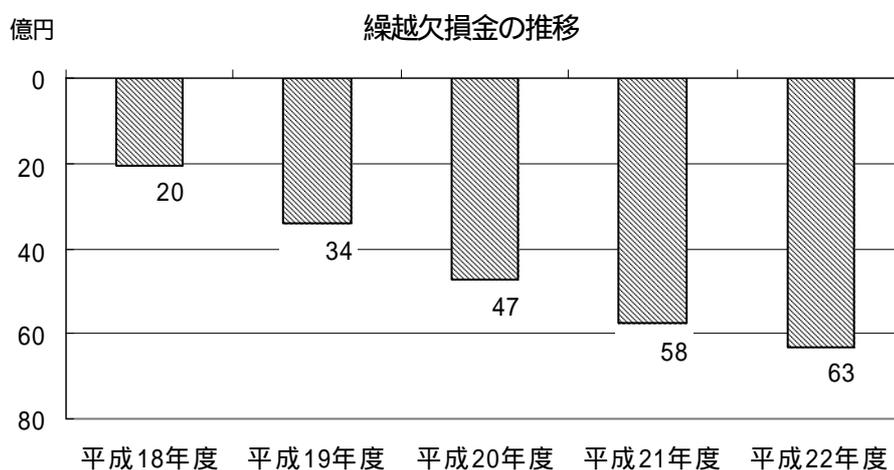
当年度未処理欠損金 63 億 803 万 6,995 円は、前年度未処理欠損金 57 億 5,320 万 1,389 円に当年度純損失 5 億 5,483 万 5,606 円を加えたものである。

翌年度繰越資本剰余金 94 億 8,221 万 9,124 円は、前年度末残高 85 億 4,301 万 1,136 円に、当年度発生を受贈財産評価額 100 円及び県費負担金 9 億 5,100 万 9,000 円を加え、当年度処分の補助金 61 万 3,638 円及び県費負担金 1,118 万 7,474 円を減じた額である。

(5) 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金	6,308,036,995 円
欠損金処理額	- 円
翌年度繰越欠損金	6,308,036,995 円

当年度未処理欠損金63億803万6,995円は、全額を翌年度に繰り越している。



(6) 財政状態

ア 貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
固 定 資 産	27,135,938,158	27,275,567,039	139,628,881
流 動 資 産	3,894,551,864	2,695,855,097	1,198,696,767
繰 延 勘 定	713,126,183	732,709,271	19,583,088
資産合計	31,743,616,205	30,704,131,407	1,039,484,798
固 定 負 債	434,140,038	141,327,989	292,812,049
流 動 負 債	2,057,241,765	1,499,311,324	557,930,441
負債合計	2,491,381,803	1,640,639,313	850,742,490
資 本 金	26,078,052,273	26,273,682,347	195,630,074
剰 余 金	3,174,182,129	2,789,809,747	384,372,382
資本合計	29,252,234,402	29,063,492,094	188,742,308
負債・資本合計	31,743,616,205	30,704,131,407	1,039,484,798

固定資産

決算額は271億3,593万8,158円で、前年度と比較して1億3,962万8,881円(0.5%)減少している。主な減少理由は、施設・設備の減価償却による。

流動資産

決算額は38億9,455万1,864円で、前年度と比較して11億9,869万6,767円(44.5%)増加している。主な増加理由は、現金預金の増による。

繰延勘定

決算額は7億1,312万6,183円で、前年度と比較して1,958万3,088円(2.7%)減少している。減少理由は、繰延勘定の償却(費用化)による。

固定負債

決算額は4億3,414万38円で、前年度と比較して2億9,281万2,049円(207.2%)増加している。増加理由は、退職給与引当金の増による。

流動負債

決算額は20億5,724万1,765円で、前年度と比較して5億5,793万441円(37.2%)増加している。増加理由は、未払金の増による。

資本金

決算額は260億7,805万2,273円で、前年度と比較して1億9,563万74円(0.7%)減少している。減少理由は、借入資本金(企業債)の減による。

剰余金

決算額は31億7,418万2,129円で、前年度と比較して3億8,437万2,382円(13.8%)増加している。増加理由は、資本剰余金(県費負担金)の増による。

イ 財務にかかる経営分析

項目		H22	H21	(参考) H21全国 平均	算式
資産・資本	自己資本構成比率(%)	11.8	10.9	29.2	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{総資本}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率(%)	91.4	93.4	85.9	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金})} \times 100$
	流動比率(%)	189.3	179.8	227.3	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回転率	固定資産回転率(回)	0.55	0.52	0.59	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2}$
	未収金回転率(回)	6.21	6.19	5.60	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金})/2}$
収益	総資本経常利益率(%)	1.3	2.8	0.8	$\frac{\text{経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本})/2} \times 100$
	経常収支比率(%)	97.7	95.2	98.5	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	職員1人あたり医業収益(千円)	12,365	12,121	15,225	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定職員数}} \times 100$

(注) 1 H21全国平均は、総務省「地方公営企業年鑑」の都道府県立病院の平均による。

2 総資本 = 負債と資本の合計。

自己資本構成比率

総資本に対する自己資本金と剰余金の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均に比べると比率は低くなっている。これは、主に、分子を構成する自己資本金が全国の都道府県立病院と比べ少ないことによる。

固定資産対長期資本比率

固定資産が長期の資金で調達されている割合を示し、100%以下であることが望ましく、割合が低いほど財政の健全性が高いことを表す。平成22、21年度とも100%を下回っているが、全国平均より比率は高くなっている。これは、主に、分母を構成する資本金(自己資本金)が全国の都道府県立病院と比べ少ないことによる。

流動比率

1年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全性が高いことを表す。平成22年度は21年度を9.5ポイント上回り、189.3%となっているが、全国平均より比率は低くなっている。ただし、資金運用目的で購入した国債が約3億円あり固定資産(投資)として計上されているので、これを勘案すると流動比率は203.9%となる。

固定資産回転率

固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを示し、割合が高いほど固定資産が有効に利用されていることを表す。全国平均に比べると比率は低くなっている。これは、医師不足等による休床などで、一部の資産が有効に活用されていないことを示している。

未収金回転率

未収金に対する医業収益の割合を示し、割合が高いほど未収期間が短く、早期に回収されていることを表す。全国平均に比べると比率は高くなっている。

総資本経常利益率

総資本（負債・資本合計）の投入によりどれだけ経常利益をあげたかを示し、割合が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。全国平均に比べると比率は低くなっているが、平成22年度は21年度に比べ経常損益が大きく改善しているため、21年度から1.5ポイント向上している。

経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均に比べると比率は低くなっているが、平成22年度は21年度に比べ経常収益が約4億2千万円増えたのに対し、経常費用は約4千万円減少したため、21年度から2.5ポイント向上している。

職員1人あたり医業収益

職員1人あたりの医業収益を示し、金額が大きいほど効率性が高いことを表す。ただし、精神科病院では、手術、検査等の医業収益がほとんど見込めないため、職員一人あたりの医業収益は低くなる。平成21年度データで、こころの医療センターを除く3病院の職員1人あたりの医業収益は12,735千円である。また、こころの医療センターと都道府県立で精神科を主体とする病院の職員1人あたりの医業収益を比較すると、こころの医療センターは9,725円で都道府県立精神科病院平均の9,628円を若干上回っている。

ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュフロー	1,888,339,805	656,711,236	1,231,628,569
投資活動によるキャッシュフロー	1,232,902,060	273,541,850	959,360,210
財務活動によるキャッシュフロー	538,904,129	433,498,638	972,402,767
現金・預金の増減額(+ +)	1,194,341,874	50,329,252	1,244,671,126
現金・預金の期首残高	237,521,492	287,850,744	50,329,252
現金・預金の期末残高	1,431,863,366	237,521,492	1,194,341,874

平成22年度は、設備投資により現金預金が減少したものの、病院の本来業務により増加した結果、現金預金は、11億9,434万1,874円のプラスとなり、年度末の現金預金残高は14億3,186万3,366円となっている。

(ア) 業務活動によるキャッシュフロー

病院事業本来の業務活動により、どれだけ現金預金の増減があったかを表す業務活動によるキャッシュフローは、18億8,833万9,805円のプラスとなった。前年度と比較して12億3,162万8,569円増加しているが、その主な要因は、純損失の減及び未払金の増による。

(イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や投資有価証券の購入・売却などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、12億3,290万2,060円のマイナスとなった。前年度と比較して9億5,936万210円減少しているが、その主な要因は、設備投資(資産購入)の増による。

(ウ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還や建設改良にかかる一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、5億3,890万4,129円のプラスとなった。前年度と比較して9億7,240万2,767円増加しているが、その主な要因は、企業債償還金の減による。

第4 病院別の状況

1 総合医療センター

(1) 病院の概況

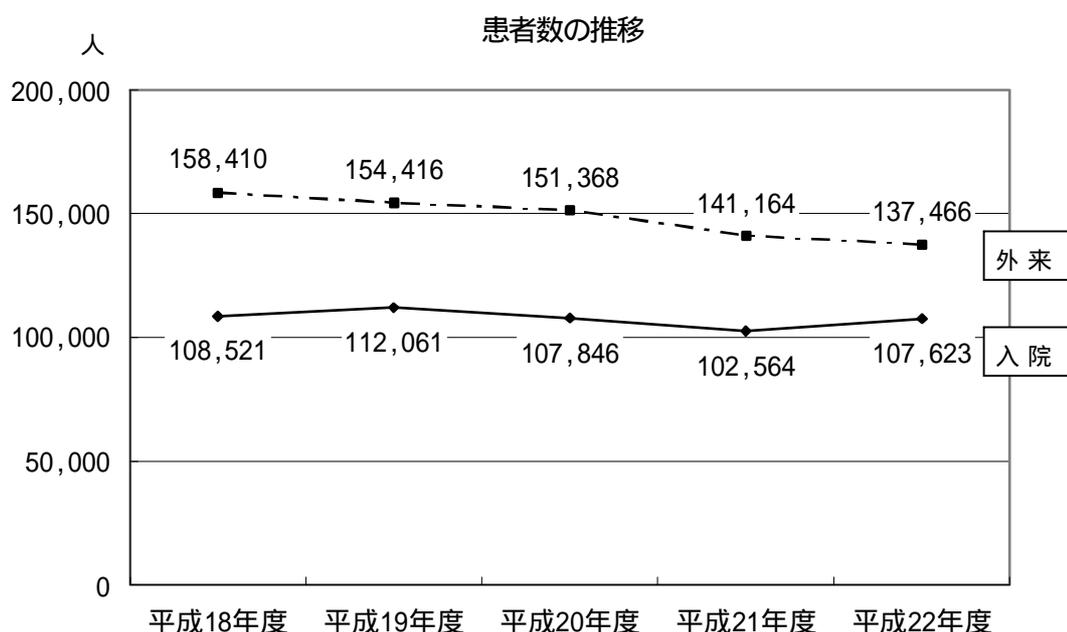
総合医療センターは、北勢地域の基幹病院として、高度医療、重篤救急患者の救命医療を提供するとともに、災害拠点病院、第二種感染症指定医療機関など、県の医療行政施策の支援機能を担っている。

平成22年度は内科など19診療科において診療を行っており、許可病床数は446床であるが、うち114床が休床中であり、稼働病床数は332床となっている。

(2) 患者数の状況

平成22年度の延べ入院患者数は107,623人であり、前年度に比べ5,059人増加している。許可病床に対する病床利用率は66.1%であり、前年度に比べ3.1ポイント上昇している。延べ外来患者数は137,466人であり、前年度に比べ3,698人減少している。

項目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	107,623	102,564	5,059
1日平均入院患者数 (人)	295	281	14
延べ外来患者数 (人)	137,466	141,164	3,698
1日平均外来患者数 (人)	566	583	17
病床利用率(休床含む) (%)	66.1	63.0	3.1
病床利用率(休床除く) (%)	88.8	84.6	4.2
平均在院日数(一般病床のみ) (日)	12.1	12.0	0.1



(3) 経営成績

総収益は101億8,335万5,882円であり、前年度に比べ9億3,239万4,989円増加している。増加した主な理由は、病床利用率の向上や平成22年度診療報酬改定、平成21年度途中に取得した7対1看護基準による入院収益、外来収益の増による。

総費用は98億4,146万4,963円であり、前年度に比べ2億589万3,401円増加している。増加した主な理由は、給与費や診療材料費の増による。

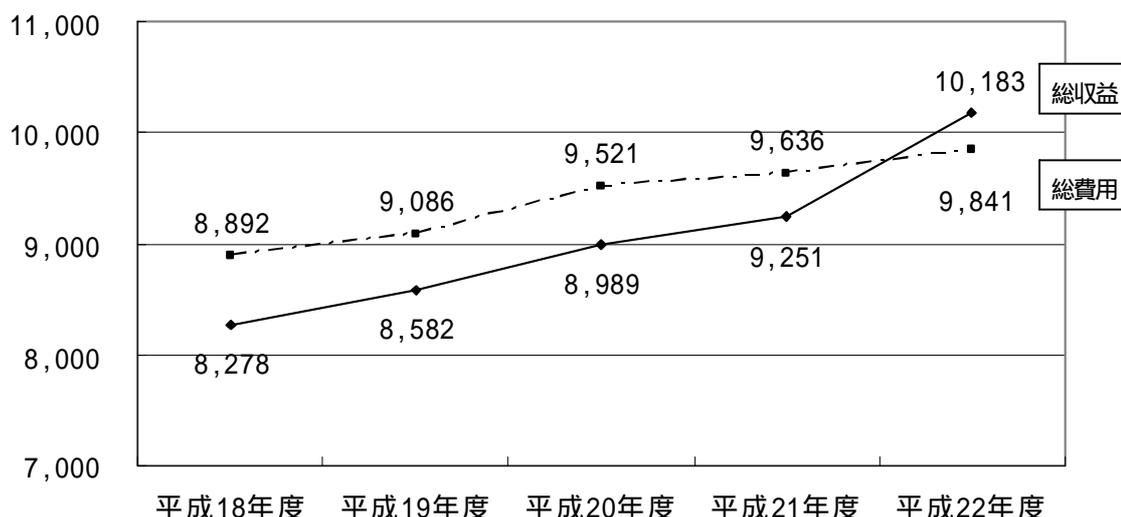
経常損益は3億4,892万9,919円、純損益は3億4,189万919円の黒字となり、前年度に比べ経常損益は7億1,946万1,028円、純損益は7億2,650万1,588円収支が改善している。

(単位：円)

科 目	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A)/(B)
総収益	10,183,355,882	9,250,960,893	932,394,989	110.1%
医業収益	8,526,971,948	7,634,431,710	892,540,238	111.7%
医業外収益	1,656,383,934	1,616,529,183	39,854,751	102.5%
総費用	9,841,464,963	9,635,571,562	205,893,401	102.1%
医業費用	9,142,816,381	8,895,724,745	247,091,636	102.8%
医業外費用	691,609,582	725,767,257	34,157,675	95.3%
特別損失	7,039,000	14,079,560	7,040,560	50.0%
経常損益	348,929,919	370,531,109	719,461,028	-
純損益	341,890,919	384,610,669	726,501,588	-

百万円

総収益と総費用の推移



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との比較では、患者1人1日あたり入院・外来収益、経常収支比率、医業収支比率及び職員給与費対医業収益比率が平均を上回って

おり、1日平均入院・外来患者数及び他会計繰入金対経常収益比率については、平均を下回っている。(三重県=22年度、全国平均=21年度での比較)

項目	平成22年度	平成21年度	平成21年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	295	281	333	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	566	583	843	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	56,051	51,158	42,906	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	16,773	15,624	10,992	多いほどよい
経常収支比率 (%)	103.5	96.2	97.2	高いほどよい
医業収支比率 (%)	97.7	90.7	91.7	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	53.7	56.4	53.9	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	16.7	17.4	12.2	低いほどよい

(注)1全国平均は、総務省「地方公営企業年鑑」による(400床以上500床未満の病院平均)

2経常収支比率 = 経常収益/経常費用 3医業収支比率 = 医業収益/医業費用

4職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費/医業収益

5他会計繰入金対経常収益比率 = 一般会計繰入金/経常収益

(5) 当面の運営方針(平成22年度)

当面の運営方針(平成22年度)による主な指標の目標達成状況は、以下のとおりである。

当面の運営方針		主な取組目標	H21実績	H22目標	H22実績
(1) 役割・機能の取組課題	がん診療連携拠点病院に関すること	がん手術件数(件)	531	500	494
		化学療法患者数(人)	4,585	4,800	4,937
	救急医療に関すること	救命救急センター入院患者数(人)	4,705	5,300	4,503
		救急患者受入数(人)	14,812	14,000	14,374
	脳卒中・心筋梗塞に関すること	PCI+冠動脈バイパス手術数(件)	161	180	217
		t-PA+脳血管手術数(件)	133	180	130
	周産期医療に関すること	NICU(新生児特定集中治療室)利用延べ患者数(人)	867	830	771
	地域医療連携の推進に関すること	紹介患者数(人)	5,731	6,000	5,747
		地域連携クリニカルパス件数(件)	159	160	160
		退院調整患者数(人)	754	735	734
医療機関、県民を対象とした研究会・講演会の実施回数(回)		12	12	12	
人材育成に関すること	初期及び後期研修医数(人)	29	25	30	
	新規資格取得者数(人)	8	6	7	
	看護実習生受入数(人)	2,807	4,000	4,223	
(2) 収支改善の取組課題	病床稼働率の向上に関すること	病床稼働率(%)	(84.6)	(86.7)	(88.8)
			63.0	64.6	66.1
		クリニカルパス利用率(%)	30.3	35.0	26.7
		病床稼働率上段は実稼働病床数332床、下段は許可病床数446床ベースで計算			
看護師の確保・定着に関すること	看護師定着率(%)	91.7	90.0	91.6	
財務実績の改善に関すること	経常収支比率(%)	96.2	96.3	103.5	
	職員給与費対医業収益比率(%)	56.4	57.2	53.7	
	医業収支比率	90.7	90.4	97.7	

周産期とは、妊娠22週から生後満7日未満までの期間をいい、合併症妊娠や分娩時の新生児仮死など、母体・胎児や新生児の生命に関わる事態が発生する可能性がある。周産期を含めた前後の期間における医療は、突発的な緊急事態に備えて産科・小児科双方からの一貫した総合的な体制が必要であることから、特に「周産期医療」と表現されている。

2 こころの医療センター

(1) 病院の概況

こころの医療センターは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」により設置が義務づけられた県立精神科病院として、精神疾患の発生予防から医療、社会復帰までの精神医療ニーズに対応した専門医療を提供している。

特に精神障がい者の社会復帰を積極的に促進するため、病棟の開放化、各種作業療法、デイケアを行うとともに、アルコール依存症患者及び認知症患者についても先駆的な治療を行い、県の精神医療の基幹病院としての役割を果たしている。

平成22年度は精神科など3診療科において診療を行っており、許可病床数は400床となっている。

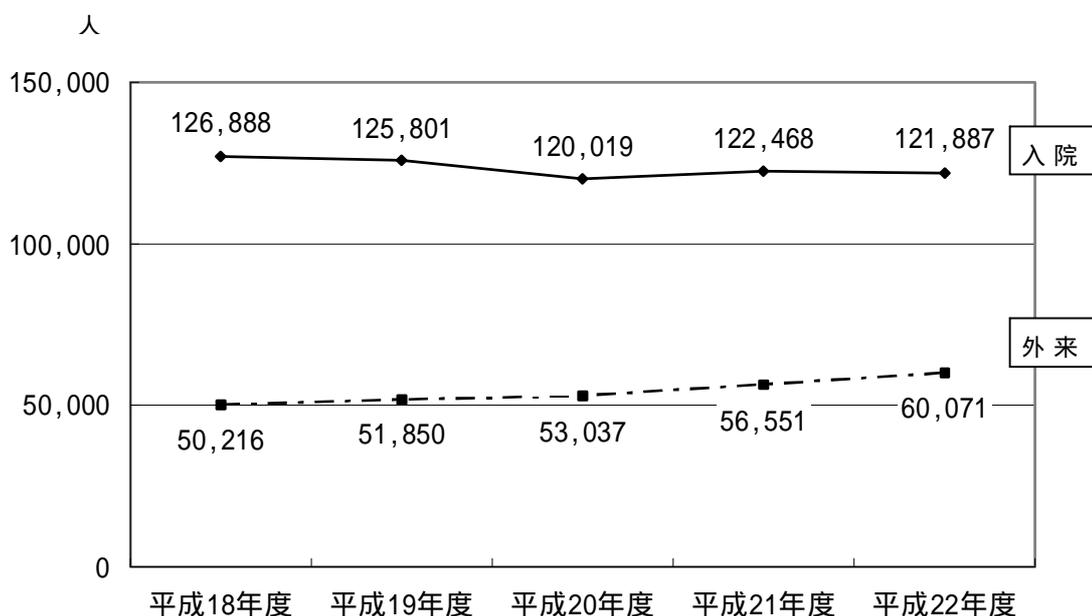
(2) 患者数の状況

平成22年度の延べ入院患者数は121,887人であり、前年度に比べ581人減少している。病床利用率は83.5%で、前年度に比べ0.4ポイント減少している。

延べ外来患者数は60,071人であり、前年度に比べ3,520人増加している。

項 目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	121,887	122,468	581
1日平均入院患者数 (人)	334	336	2
延べ外来患者数 (人)	60,071	56,551	3,520
1日平均外来患者数 (人)	247	234	13
病床利用率 (%)	83.5	83.9	0.4

患者数の推移



(3) 経営成績

総収益は33億7,435万2,675円であり、前年度に比べ6,136万8,105円増加している。増加した主な理由は、デイケアの充実等による外来患者数の増により外来収益が増加したことによる。

総費用は31億8,941万9,394円であり、前年度に比べ1億5,255万5,235円増加している。増加した主な理由は、給与費や特別損失の増による。

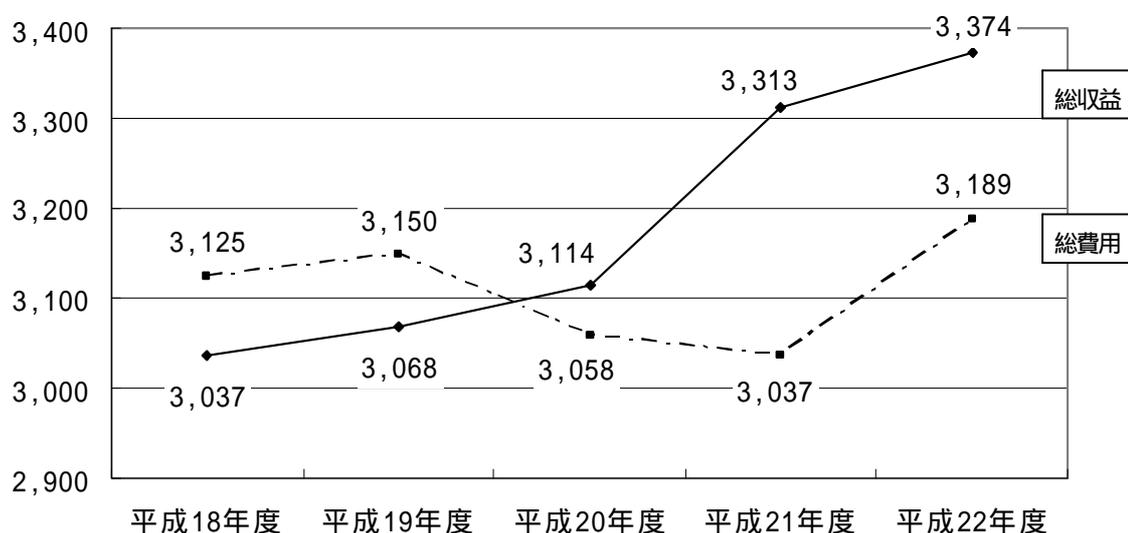
経常損益は2億8,921万2,281円、純損益は1億8,493万3,281円の黒字となり、前年度に比べ経常損益では1,309万1,870円の黒字額の増、純損益では9,118万7,130円黒字額の減となっている。これは、退職給与引当金に充当するための特別損失の皆増による。

(単位：円)

科 目	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A)/(B)
総収益	3,374,352,675	3,312,984,570	61,368,105	101.9%
医業収益	2,344,536,404	2,302,644,616	41,891,788	101.8%
医業外収益	1,029,816,271	1,010,339,954	19,476,317	101.9%
総費用	3,189,419,394	3,036,864,159	152,555,235	105.0%
医業費用	2,923,906,110	2,874,694,600	49,211,510	101.7%
医業外費用	161,234,284	162,169,559	935,275	99.4%
特別損失	104,279,000	-	104,279,000	皆増
経常損益	289,212,281	276,120,411	13,091,870	104.7%
純損益	184,933,281	276,120,411	91,187,130	67.0%

百万円

総収益と総費用の推移



(4) 経営比較

全国の精神科自治体病院との比較では、患者1人1日あたり外来収益を除き、すべての項目で平均を上回っている。(三重県=22年度、全国平均=21年度での比較)

項目	平成22年度	平成21年度	平成21年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	334	336	201	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	247	234	132	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	16,175	16,024	15,870	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	5,782	5,508	8,412	多いほどよい
経常収支比率 (%)	109.2	109.0	99.0	高いほどよい
医業収支比率 (%)	81.3	81.8	67.4	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	81.8	80.6	98.3	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	30.5	30.2	36.3	低いほどよい

(注)1全国平均は、総務省「地方公営企業年鑑」による(精神科病院平均)

2経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用

3医業収支比率 = 医業収益 / 医業費用

4職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費 / 医業収益

5他会計繰入金対経常収益比率 = 一般会計繰入金 / 経常収益

(5) 中期経営計画（平成22～24年度）に基づく平成22年度 年度計画

中期経営計画に基づく平成22年度 年度計画による主な指標の目標達成状況は、以下のとおりである。

年度計画		主な取組目標	H21実績	H22目標	H22実績	
1 役割及び機能の充実に向けた取組	(1) 精神科医療の中核病院としての取組	病院機能の再編・見直しに関すること	病院機能の見直し・再編検討	-	検討開始	検討開始
		精神科救急・急性期医療の推進に関すること	精神科救急患者対応(人)	209	220	228
			新規入院患者数の寛解率(%)	61.0	63.0	57.0
			措置鑑定対応件数(件)	52	30	21
		三重県全体の医療水準の向上に寄与する研修機会の提供に関すること	臨床研修医受入数(人)	6	8	5
			看護実習生受入数(人)	2,249	2,350	2,130
	コメディカル実習受入数(人)		409	420	381	
	人材確保・育成に関すること	人材育成研修開催数(回)	2	2	2	
	(2) 地域生活支援体制の充実に向けた取組	地域支援・社会復帰推進の体制整備に関すること	長期入院患者(5年超)退院数(件)	3	5	5
		地域精神保健福祉の連携体制の強化に関すること	地域精神保健医療体制検討会設置	-	設立検討	次年度課題
		精神疾患・障がいにかかる普及啓発に関すること	こころしっとこセミナー件数(件)	25	25	28
		(3) 高度・先進医療の取組	アルコール依存症治療の取組に関すること	アルコール病棟入院患者数(人/日)	32.7	32.0
認知症治療の取組に関すること	認知症治療病棟入院患者数(人/日)		37.6	40.0	42.1	
精神科早期介入・予防にかかる取組に関すること	早期介入対応件数(件)		14	25	59	
2 経営の健全化及び業務改善に向けた取組	(1) 経営の健全化にかかる取組	健全経営を踏まえた病院機能の再編・見直しに関すること	経常収支比率(%)	109.0	107.8	109.2
			職員給与対医業収益比率(%)	80.6	84.0	81.8
			医業収支比率	81.8	78.5	81.3
	外来収益に関すること	外来患者数(人/日)	233.7	236.0	246.4	
		デイケア延べ件数(件)	12,891	11,500	13,298	
		入院収益に関すること	病床稼働率(%)	83.9	83.8	83.5
			紹介率(%)	58.5	58.0	55.4
	医療機関訪問件数(件)		300	300	175	
	急性期病棟のまるめ適用率(%)		75.0	70.0	71.6	
		新入院患者数(人)	976	950	945	
(2) 業務改善に向けた取組	患者や家族の視点に立った医療の提供に関すること	職員倫理研修の開催(回)	-	1	1	
	医療安全対策に関すること	医療安全研修参加率(%)	45.0	60.0	70.0	
	患者満足度向上に向けた取組に関すること	運営モニター開催(回)	1	1	2	

急性期病棟は、通常は出来高払いが基本だが、新規患者等で一定の基準を満たすと「包括払い(まるめ)」が適用でき、これは出来高より高い診療報酬となっている。

3 一志病院

(1) 病院の概況

一志病院は、津市の白山及び美杉地域を中心とした診療圏において、救急医療、高齢者医療を中心とした医療サービスを提供している。地域の過疎化・高齢化に対応するため、訪問診療等の在宅医療支援を進め、健康診断や健康教室の開催など、予防医療の普及啓発にも努めている。

また、平成19年度からは、内科において患者並びに地域住民の健康問題を幅広く担当する「家庭医療」の実践に取り組んでいる。

平成22年4月から整形外科が休診となり、内科など3診療科において診療を行っている。許可病床数は90床であるが、うち療養病床44床が平成19年3月から休床中であり、稼働病床数は46床となっている。

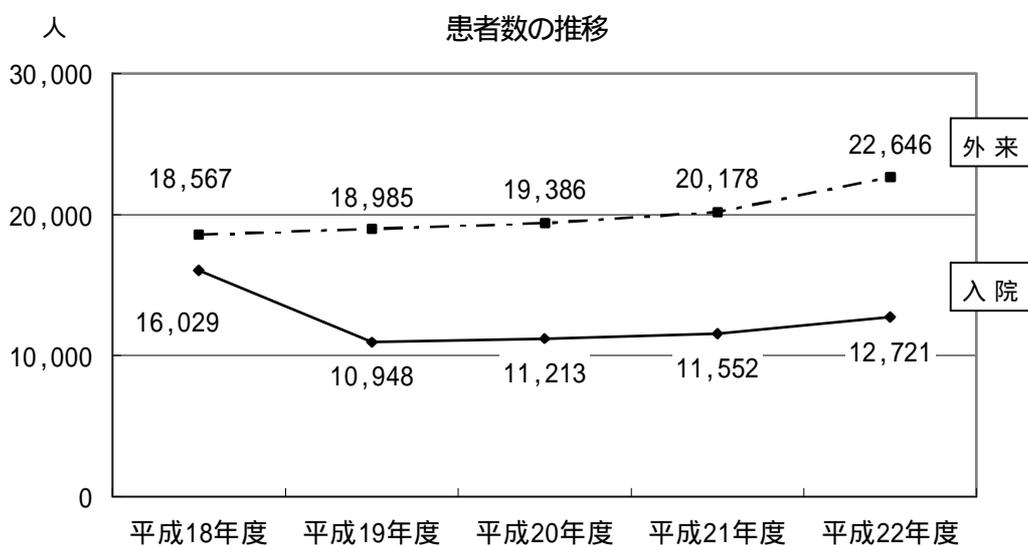
家庭医療 = 性別、年齢を問わず、身近な病気を中心に、けがや心の悩み、病気の予防や介護なども含めて患者の相談にのり、総合的に診療を行う医療。「ファミリー・プラクティス」、「プライマリ・ケア」と呼ばれる場合もある。

(2) 患者数の状況

平成22年度の延べ入院患者数は12,721人であり、前年度に比べ1,169人増加している。許可病床に対する病床利用率は38.7%であるが、休床中の療養病床を除く一般病床の利用率は75.8%で、前年度に比べ7.0ポイント向上している。

延べ外来患者数は22,646人であり、前年度に比べ2,468人増加している。

項目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	12,721	11,552	1,169
1日平均入院患者数 (人)	35	32	3
延べ外来患者数 (人)	22,646	20,178	2,468
1日平均外来患者数 (人)	93	83	10
病床利用率(休床含む) (%)	38.7	35.2	3.5
病床利用率(休床除く) (%)	75.8	68.8	7.0
平均在院日数(一般病床のみ) (日)	21.2	20.4	0.8



(3) 経営成績

総収益は8億3,698万156円であり、前年度に比べ5,481万1,237円増加している。増加した主な理由は、患者数の増等による入院・外来収益の増による。

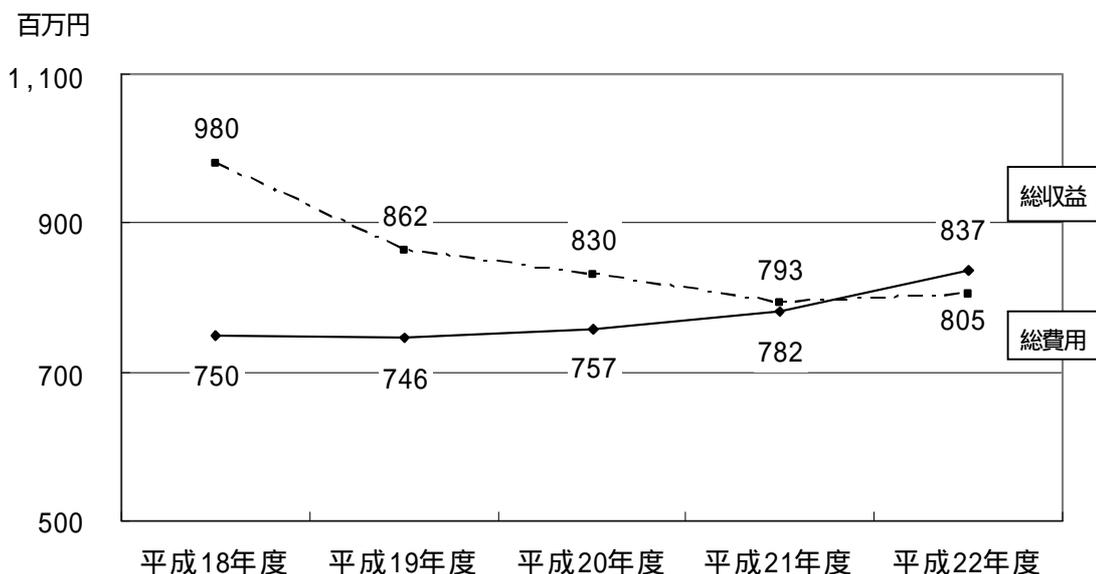
総費用は8億545万7,117円であり、前年度に比べ1,271万7,191円増加している。増加した主な理由は、特別損失の皆増による。

経常損益は4,491万9,039円、純損益は3,152万3,039円の黒字となり、前年度に比べ経常損益は5,549万46円、純損益は4,209万4,046円収支が改善し、それぞれが黒字となっている。経常損益が約5,500万円改善したのに対し、純損益の改善が約4,200万円となったのは、退職給与引当金に充当するための特別損失の皆増による。

(単位：円)

科 目	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A)/(B)
総収益	836,980,156	782,168,919	54,811,237	107.0%
医業収益	528,712,088	470,441,420	58,270,668	112.4%
医業外収益	308,268,068	311,727,499	3,459,431	98.9%
総費用	805,457,117	792,739,926	12,717,191	101.6%
医業費用	773,136,307	772,959,446	176,861	100.0%
医業外費用	18,924,810	19,780,480	855,670	95.7%
特別損失	13,396,000	-	13,396,000	皆増
経常損益	44,919,039	10,571,007	55,490,046	-
純損益	31,523,039	10,571,007	42,094,046	-

総収益と総費用の推移



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との比較では、患者1人1日あたり入院・外来収益、経常収支比率が平均を上回っているが、その他はすべて平均を下回っている。

(三重県=22年度、全国平均=21年度での比較)

項 目	平成22年度	平成21年度	平成21年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	35	32	50	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	93	83	146	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	23,808	22,939	20,722	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	8,097	8,429	7,734	多いほどよい
経常収支比率 (%)	105.6	98.7	98.2	高いほどよい
医業収支比率 (%)	71.4	64.0	83.3	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	84.4	92.7	63.1	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	36.7	40.0	21.2	低いほどよい

(注)1全国平均は、総務省「地方公営企業年鑑」による(50床以上100床未満の病院平均)

2経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用

3医業収支比率 = 医業収益 / 医業費用

4職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費 / 医業収益

5他会計繰入金対経常収益比率 = 一般会計繰入金 / 経常収益

(5) 中期経営計画（平成22～24年度）に基づく平成22年度 年度計画

中期経営計画に基づく平成22年度 年度計画による主な指標の目標達成状況は、以下のとおりである。

年度計画		主な取組目標	H21実績	H22目標	H22実績	
1 役割及び機能の充実に向けた取組	(1) 家庭医療を核とした地域医療の取組	様々な健康問題に対応できる医療サービス提供の取組に関すること	1ヶ月当り常勤医師数(人)	5	5	5
			社協等との連絡会議等参加件数(回)	3	4	5
			診療所等からの紹介入院患者数(人)	178	155	150
		在宅療養を支援する医療サービス提供の取組に関すること	訪問診療等延患者数(人)	436	700	988
		一次救急医療の取組に関すること	一次救急患者(救急車除く)受入件数(件)	631	780	765
	(2) 地域医療を担う人材育成の取組	家庭医育成の取組に関すること	健康教室・糖尿病教室延参加人数(人)	533	535	480
			予防医療の取組に関すること	予防医療(健康診断等)受診件数(件)	1,673	1,690
		家庭医育成の取組に関すること	1ヶ月当り研修医受入人数(人)	2.25	2.25	2.25
		看護師等育成支援の取組に関すること	看護実習生等受入数(人)	27	29	32
		医療従事者の能力向上に向けた取組に関すること	院外研修参加者割合(%)	66.7	70.0	59.5
2 経営の健全化及び業務改善に向けた取組	(1) 経営の健全化にかかる取組	収支改善の取組に関すること	経常収支比率(%)	98.7	106.8	105.6
			職員給与費対医業収益比率(%)	92.7	87.5	84.4
			一般病床稼働率(%)	68.8	76.9	75.8
			内科(家庭医療)外来患者数(人/日)(予防医療受診者を含む)	80	93	98
			医業収支比率	64.0	67.3	71.4
			病床稼働率は実稼働病床数46床ベースで計算(許可病床数は90床)			
	病院施設基準の維持 向上に向けた取組に関すること	新規基準 上位基準転換数	0	検討開始	1	
		平均在院日数(日)(亜急性期除く)	21	24以内	22	
	(2) 業務改善に向けた取組	医療総合情報システムの導入に向けた取組に関すること	主な取組目標の設定なし			
		患者満足度向上に向けた取組に関すること	患者満足度(%)	78.2	80.0	80.6
県立病院改革に関すること		主な取組目標の設定なし				

4 志摩病院

(1) 病院の概況

志摩病院は、志摩地域の中核的病院として、地域住民や観光客に質の高い医療サービスを提供し、二次救急医療、災害医療の中心的な役割、及びへき地医療拠点病院として地域の病院や診療所を支援する役割を担っている。また、県内で数少ない精神科病床を併せ持つ総合病院として、精神身体合併症患者への対応を行っている。

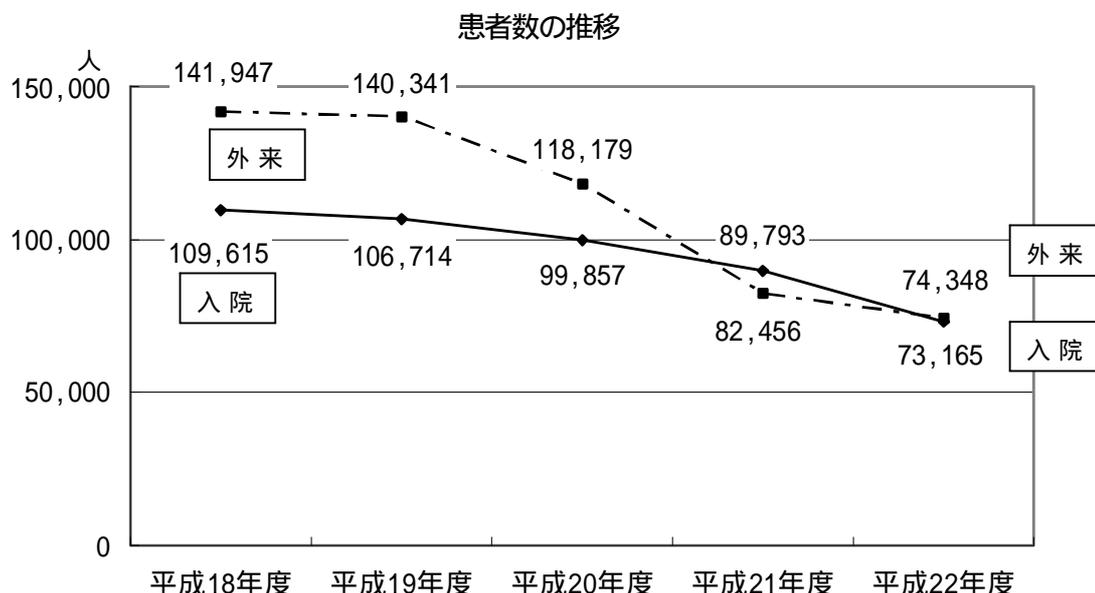
平成22年度は、内科など14診療科において診療を行っており、許可病床数は350床であるが、平成23年3月31日現在、一般病床135床が休床中であり、稼働病床数は215床となっている。

(2) 患者数の状況

平成22年度の延べ入院患者数は73,165人であり、前年度に比べ16,628人減少している。許可病床に対する病床利用率は57.3%で、前年度に比べ13.0ポイント低下している。

延べ外来患者数は74,348人であり、前年度に比べ8,108人減少している。

項 目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	73,165	89,793	16,628
1日平均入院患者数 (人)	200	246	46
延べ外来患者数 (人)	74,348	82,456	8,108
1日平均外来患者数 (人)	306	341	35
病床利用率(休床含む) (%)	57.3	70.3	13.0
病床利用率(休床除く) (%)	90.6	91.1	0.5
平均在院日数(一般病床のみ) (日)	21.2	20.9	0.3



(3) 経営成績

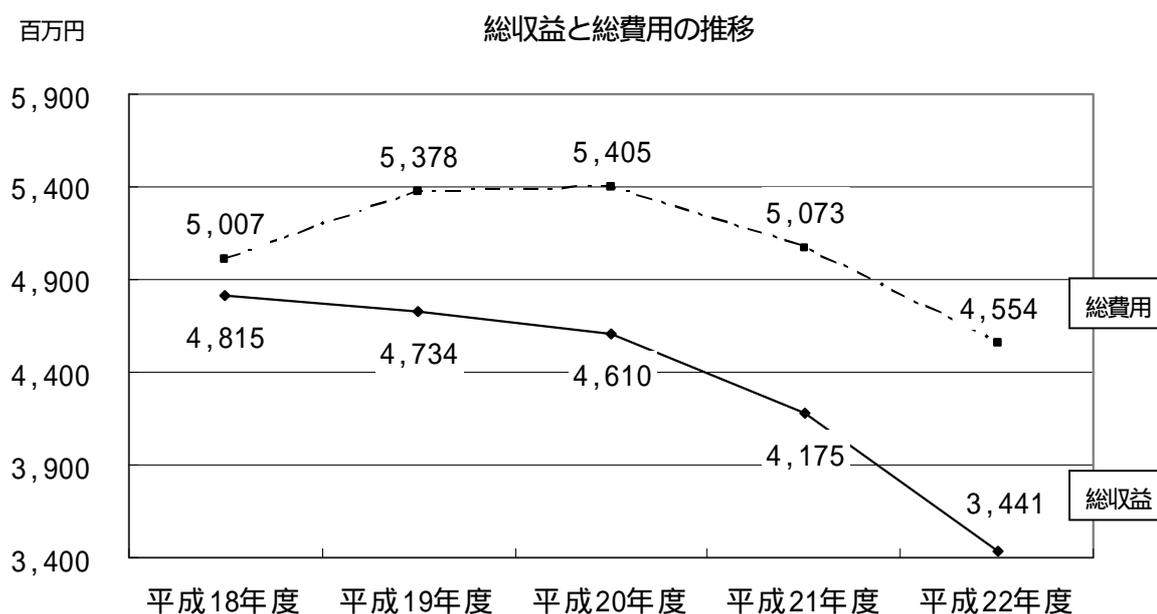
総収益は34億4,090万9,090円であり、前年度に比べ7億3,382万8,121円減少している。減少した主な理由は、患者数の減等による入院・外来収益の減による。

総費用は45億5,409万1,935円であり、前年度に比べ5億1,908万8,763円減少している。減少した主な理由は、給与費、材料費、支払利息及び特別損失の減による。

経常損益は11億299万2,845円、純損益は11億1,318万2,845円の赤字となり、前年度に比べ経常損益は3億2,537万3,798円、純損益は2億1,473万9,358円収支が悪化している。経常損益が約3億2,500万円悪化したのに対し、純損益の悪化が約2億1,500万円であるのは、特別損失の減による。

(単位：円)

科 目	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A)/(B)
総収益	3,440,909,090	4,174,737,211	733,828,121	82.4%
医業収益	2,628,550,354	3,306,144,881	677,594,527	79.5%
医業外収益	812,358,736	868,592,330	56,233,594	93.5%
総費用	4,554,091,935	5,073,180,698	519,088,763	89.8%
医業費用	4,352,871,900	4,692,736,786	339,864,886	92.8%
医業外費用	191,030,035	259,619,472	68,589,437	73.6%
特別損失	10,190,000	120,824,440	110,634,440	8.4%
経常損益	1,102,992,845	777,619,047	325,373,798	141.8%
純損益	1,113,182,845	898,443,487	214,739,358	123.9%



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との比較では、患者1人1日あたり外来収益を除き、平均を下回っている。(三重県=22年度、全国平均=21年度での比較)

項目	平成22年度	平成21年度	平成21年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	200	246	235	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	306	341	591	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	24,194	25,716	40,144	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	10,840	11,259	10,429	多いほどよい
経常収支比率 (%)	76.1	84.4	95.0	高いほどよい
医業収支比率 (%)	63.6	73.4	87.7	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	89.9	78.2	57.0	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	22.6	18.8	13.6	低いほどよい

(注)1全国平均は、総務省「地方公営企業年鑑」による(300床以上400床未満の病院平均)

2経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用 3医業収支比率 = 医業収益 / 医業費用

4職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費 / 医業収益

5他会計繰入金対経常収益比率 = 一般会計繰入金 / 経常収益

(5) 当面の運営方針(平成22年度)

当面の運営方針(平成22年度)による主な指標の目標達成状況は、以下のとおりである。

当面の運営方針		主な取組目標	H21実績	H22目標	H22実績	
1 役割及び機能の取組 機能の充実に 向けた取組	救急医療の提供に関する事	救急患者数	5,410	4,800	3,753	
		上記のうち入院患者数	1,347	1,000	770	
	(1) 役割・機能の取組課題	へき地医療の推進に関する事	代診医派遣応需率(%)	100	100	100
		災害における医療の提供に関する事	災害訓練実施回数(回)	2	2	2
	地域連携の推進に関する事	紹介患者数(人)	5,102	4,200	4,654	
		逆紹介患者数(人)	4,281	3,600	3,829	
	研修医等の育成に関する事	臨床研修医数(人)	5	3	2	
	精神科医療の充実に 関すること	病床稼働率(精神)(%)	95.9	97.0	93.7	
		こころの外来患者数(人/日)	33.9	33.0	33.6	
	地域のニーズ(産婦人科)に 応える取組に関する事	助産師外来指導・相談件数(件/日)	40.4	40.0	70.0	
パパ・ママ教室等の開催数(回)		15	12	16		
(2) 収支改善の 取組課題	病床稼働率の向上に関する こと	病床稼働率(一般)(%)	(88.3)	(82.4)	(88.0)	
		病床稼働率(精神)(%)	60.0	56.0	42.7	
		病床稼働率(一般) 上段は実稼働病床数(H20=210床 H21=170床 H22=140~115床)、下段は許可病床数250床をベースに算定	95.9	97.0	93.7	
	経営の健全化に関する事	経常収支比率(%)	84.4	79.4	76.1	
		職員給与費対医業収益比率(%)	78.2	85.7	89.9	
医業収支比率		73.4	67.6	63.6		

第5 決算諸表

1 損益計算書

比較損益計算書（病院事業計）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	14,028,770,794	13,713,662,627	315,108,167	102.3%
入院収益	10,076,931,704	9,783,546,673	293,385,031	103.0%
外来収益	3,642,330,569	3,615,408,034	26,922,535	100.7%
その他医業収益	309,508,521	314,707,920	5,199,399	98.3%
医業費用	17,464,874,559	17,401,945,805	62,928,754	100.4%
給与費	9,849,359,977	9,692,512,537	156,847,440	101.6%
材料費	3,301,770,531	3,431,346,841	129,576,310	96.2%
経 費	2,892,669,097	2,817,083,006	75,586,091	102.7%
減価償却費	1,334,943,816	1,381,990,054	47,046,238	96.6%
資産減耗費	26,348,650	19,497,117	6,851,533	135.1%
研究研修費	59,782,488	59,516,250	266,238	100.4%
医業損益	3,436,103,765	3,688,283,178	252,179,413	93.2%
医業外収益	4,080,929,416	3,975,002,880	105,926,536	102.7%
受取利息配当金	8,953,971	17,013,776	8,059,805	52.6%
他会計補助金	757,893,000	580,379,438	177,513,562	130.6%
補助金	34,423,000	42,454,500	8,031,500	81.1%
負担金	3,118,163,213	3,163,912,000	45,748,787	98.6%
その他医業外収益	161,496,232	171,243,166	9,746,934	94.3%
医業外費用	1,064,757,257	1,169,320,454	104,563,197	91.1%
支払利息及び企業債取扱諸費	641,111,734	750,368,545	109,256,811	85.4%
患者外給食材料費	2,469,812	1,994,876	474,936	123.8%
繰延勘定償却	83,295,349	83,056,650	238,699	100.3%
雑損失	337,880,362	333,900,383	3,979,979	101.2%
経常損益	419,931,606	882,600,752	462,669,146	47.6%
特別損失	134,904,000	134,904,000	0	100.0%
その他特別損失	134,904,000	134,904,000	0	100.0%
当年度純損益	554,835,606	1,017,504,752	462,669,146	54.5%
前年度繰越欠損金	5,753,201,389	4,735,696,637	1,017,504,752	121.5%
当年度未処理欠損金	6,308,036,995	5,753,201,389	554,835,606	109.6%

（注）本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（総合医療センター）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	8,526,971,948	7,634,431,710	892,540,238	111.7%
入院収益	6,032,392,375	5,246,999,266	785,393,109	115.0%
外来収益	2,305,687,137	2,205,514,022	100,173,115	104.5%
その他医業収益	188,892,436	181,918,422	6,974,014	103.8%
医業費用	9,142,816,381	8,895,724,745	247,091,636	102.8%
給与費	4,742,277,756	4,523,201,048	219,076,708	104.8%
材料費	2,355,602,779	2,339,491,618	16,111,161	100.7%
経 費	1,344,653,795	1,310,872,973	33,780,822	102.6%
減価償却費	648,081,940	675,609,677	27,527,737	95.9%
資産減耗費	21,200,456	13,217,915	7,982,541	160.4%
研究研修費	30,999,655	33,331,514	2,331,859	93.0%
医業損益	615,844,433	1,261,293,035	645,448,602	48.8%
医業外収益	1,656,383,934	1,616,529,183	39,854,751	102.5%
受取利息配当金	-	-	-	-
他会計補助金	331,126,000	255,937,488	75,188,512	129.4%
補助金	27,872,000	29,569,000	1,697,000	94.3%
負担金	1,255,452,773	1,290,666,000	35,213,227	97.3%
その他医業外収益	41,933,161	40,356,695	1,576,466	103.9%
医業外費用	691,609,582	725,767,257	34,157,675	95.3%
支払利息及び企業債取扱諸費	450,282,507	489,981,343	39,698,836	91.9%
患者外給食材料費	1,034,723	1,030,780	3,943	100.4%
繰延勘定償却	42,119,746	41,967,830	151,916	100.4%
雑損失	198,172,606	192,787,304	5,385,302	102.8%
経常損益	348,929,919	370,531,109	719,461,028	-
特別損失	7,039,000	14,079,560	7,040,560	50.0%
その他特別損失	7,039,000	14,079,560	7,040,560	50.0%
当年度純損益	341,890,919	384,610,669	726,501,588	-
前年度繰越欠損金	2,573,545,354	2,188,934,685	384,610,669	117.6%
当年度未処理欠損金	2,231,654,435	2,573,545,354	341,890,919	86.7%

（注）本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,344,536,404	2,302,644,616	41,891,788	101.8%
入院収益	1,971,504,464	1,962,406,426	9,098,038	100.5%
外来収益	347,334,465	311,478,243	35,856,222	111.5%
その他医業収益	25,697,475	28,759,947	3,062,472	89.4%
医業費用	2,923,906,110	2,874,694,600	49,211,510	101.7%
給与費	1,933,887,935	1,889,249,133	44,638,802	102.4%
材料費	206,541,706	198,318,415	8,223,291	104.1%
経 費	472,612,117	472,356,353	255,764	100.1%
減価償却費	300,367,510	306,277,006	5,909,496	98.1%
資産減耗費	2,005,599	1,882,960	122,639	106.5%
研究研修費	8,491,243	6,610,733	1,880,510	128.4%
医業損益	579,369,706	572,049,984	7,319,722	101.3%
医業外収益	1,029,816,271	1,010,339,954	19,476,317	101.9%
受取利息配当金	-	-	-	-
他会計補助金	139,992,000	113,220,000	26,772,000	123.6%
補助金	1,749,000	3,479,500	1,730,500	50.3%
負担金	857,074,329	871,654,000	14,579,671	98.3%
その他医業外収益	31,000,942	21,986,454	9,014,488	141.0%
医業外費用	161,234,284	162,169,559	935,275	99.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	93,248,317	96,808,624	3,560,307	96.3%
患者外給食材料費	1,435,089	964,096	470,993	148.9%
繰延勘定償却	23,983,728	23,867,427	116,301	100.5%
雑損失	42,567,150	40,529,412	2,037,738	105.0%
経常損益	289,212,281	276,120,411	13,091,870	104.7%
特別損失	104,279,000	-	104,279,000	皆増
その他特別損失	104,279,000	-	104,279,000	皆増
当年度純損益	184,933,281	276,120,411	91,187,130	67.0%
前年度繰越利益剰余金	10,446,504	265,673,907	276,120,411	-
当年度未処分利益剰余金	195,379,785	10,446,504	184,933,281	1870.3%

（注）1 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

2 平成21年度の前年度繰越利益剰余金のマイナスは、未処理欠損金があることを表す。

比較損益計算書（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	528,712,088	470,441,420	58,270,668	112.4%
入院収益	302,861,303	264,996,503	37,864,800	114.3%
外来収益	183,367,072	170,084,112	13,282,960	107.8%
その他医業収益	42,483,713	35,360,805	7,122,908	120.1%
医業費用	773,136,307	772,959,446	176,861	100.0%
給与費	462,237,016	457,204,989	5,032,027	101.1%
材料費	96,790,195	98,218,070	1,427,875	98.5%
経 費	160,518,562	160,884,041	365,479	99.8%
減価償却費	52,092,182	54,562,861	2,470,679	95.5%
資産減耗費	574,737	1,108,925	534,188	51.8%
研究研修費	923,615	980,560	56,945	94.2%
医業損益	244,424,219	302,518,026	58,093,807	80.8%
医業外収益	308,268,068	311,727,499	3,459,431	98.9%
受取利息配当金	-	-	-	-
他会計補助金	31,157,000	27,246,950	3,910,050	114.4%
補助金	220,000	-	220,000	皆増
負担金	268,836,000	282,265,000	13,429,000	95.2%
その他医業外収益	8,055,068	2,215,549	5,839,519	363.6%
医業外費用	18,924,810	19,780,480	855,670	95.7%
支払利息及び企業債取扱諸費	5,535,010	6,314,877	779,867	87.7%
患者外給食材料費	-	-	-	-
繰延勘定償却	2,135,579	2,110,959	24,620	101.2%
雑損失	11,254,221	11,354,644	100,423	99.1%
経常損益	44,919,039	10,571,007	55,490,046	-
特別損失	13,396,000	-	13,396,000	皆増
その他特別損失	13,396,000	-	13,396,000	皆増
当年度純損益	31,523,039	10,571,007	42,094,046	-
前年度繰越欠損金	635,425,686	624,854,679	10,571,007	101.7%
当年度未処理欠損金	603,902,647	635,425,686	31,523,039	95.0%

（注）本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,628,550,354	3,306,144,881	677,594,527	79.5%
入院収益	1,770,173,562	2,309,144,478	538,970,916	76.7%
外来収益	805,941,895	928,331,657	122,389,762	86.8%
その他医業収益	52,434,897	68,668,746	16,233,849	76.4%
医業費用	4,352,871,900	4,692,736,786	339,864,886	92.8%
給与費	2,469,009,277	2,682,307,947	213,298,670	92.0%
材料費	642,835,851	795,318,738	152,482,887	80.8%
経 費	891,748,166	854,487,557	37,260,609	104.4%
減価償却費	331,306,534	342,060,119	10,753,585	96.9%
資産減耗費	2,567,858	3,287,317	719,459	78.1%
研究研修費	15,404,214	15,275,108	129,106	100.8%
医業損益	1,724,321,546	1,386,591,905	337,729,641	124.4%
医業外収益	812,358,736	868,592,330	56,233,594	93.5%
受取利息配当金	-	-	-	-
他会計補助金	176,049,000	152,824,000	23,225,000	115.2%
補助金	4,582,000	9,406,000	4,824,000	48.7%
負担金	551,484,511	599,823,000	48,338,489	91.9%
その他医業外収益	80,243,225	106,539,330	26,296,105	75.3%
医業外費用	191,030,035	259,619,472	68,589,437	73.6%
支払利息及び企業債取扱諸費	91,759,943	156,476,976	64,717,033	58.6%
患者外給食材料費	-	-	-	-
繰延勘定償却	14,979,825	15,035,497	55,672	99.6%
雑損失	84,290,267	88,106,999	3,816,732	95.7%
経常損益	1,102,992,845	777,619,047	325,373,798	141.8%
特別損失	10,190,000	120,824,440	110,634,440	8.4%
その他特別損失	10,190,000	120,824,440	110,634,440	8.4%
当年度純損益	1,113,182,845	898,443,487	214,739,358	123.9%
前年度繰越欠損金	2,554,676,853	1,656,233,366	898,443,487	154.2%
当年度未処理欠損金	3,667,859,698	2,554,676,853	1,113,182,845	143.6%

（注）本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（県立病院経営室）

（単位：円）

科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	-	-	-	-
医業費用	272,143,861	165,830,228	106,313,633	164.1%
給与費	241,947,993	140,549,420	101,398,573	172.1%
材料費	-	-	-	-
経 費	23,136,457	18,482,082	4,654,375	125.2%
減価償却費	3,095,650	3,480,391	384,741	88.9%
資産減耗費	-	-	-	-
研究研修費	3,963,761	3,318,335	645,426	119.5%
医業損益	272,143,861	165,830,228	106,313,633	164.1%
医業外収益	274,102,407	167,813,914	106,288,493	163.3%
受取利息配当金	8,953,971	17,013,776	8,059,805	52.6%
他会計補助金	79,569,000	31,151,000	48,418,000	255.4%
補助金	-	-	-	-
負担金	185,315,600	119,504,000	65,811,600	155.1%
その他医業外収益	263,836	145,138	118,698	181.8%
医業外費用	1,958,546	1,983,686	25,140	98.7%
支払利息及び企業債取扱諸費	285,957	786,725	500,768	36.3%
患者外給食材料費	-	-	-	-
繰延勘定償却	76,471	74,937	1,534	102.0%
雑損失	1,596,118	1,122,024	474,094	142.3%
経常損益	0	0	0	-
当年度純損益	0	0	0	-
前年度繰越欠損金	-	-	-	-
当年度未処理欠損金	-	-	-	-

（注）本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

2 貸借対照表

比較貸借対照表（病院事業全体）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	27,135,938,158	85.5%	27,275,567,039	88.8%	139,628,881	99.5%
有形固定資産	26,735,558,535	84.2%	26,790,800,364	87.3%	55,241,829	99.8%
土地	3,685,051,272	11.6%	3,685,051,272	12.0%	0	100.0%
建物	18,420,569,142	58.0%	19,284,790,235	62.8%	864,221,093	95.5%
構築物	1,010,313,472	3.2%	1,073,488,861	3.5%	63,175,389	94.1%
器械備品	2,914,741,621	9.2%	2,745,566,960	8.9%	169,174,661	106.2%
車両	1,793,828	0.0%	1,903,036	0.0%	109,208	94.3%
建設仮勘定	703,089,200	2.2%	-	-	703,089,200	皆増
無形固定資産	6,329,151	0.0%	9,668,194	0.0%	3,339,043	65.5%
電話加入権	3,407,889	0.0%	3,407,889	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	2,921,262	0.0%	6,260,305	0.0%	3,339,043	46.7%
投資等	394,050,472	1.2%	475,098,481	1.5%	81,048,009	82.9%
投資有価証券	300,450,472	0.9%	400,698,481	1.3%	100,248,009	75.0%
長期貸付金	93,600,000	0.3%	74,400,000	0.2%	19,200,000	125.8%
流動資産	3,894,551,864	12.3%	2,695,855,097	8.8%	1,198,696,767	144.5%
現金預金	1,431,863,366	4.5%	237,521,492	0.8%	1,194,341,874	602.8%
未収金	2,389,472,322	7.5%	2,394,919,447	7.8%	5,447,125	99.8%
貯蔵品	70,083,556	0.2%	60,164,158	0.2%	9,919,398	116.5%
前払金	132,620	0.0%	250,000	0.0%	117,380	53.0%
その他流動資産	3,000,000	0.0%	3,000,000	0.0%	0	100.0%
繰延勘定	713,126,183	2.2%	732,709,271	2.4%	19,583,088	97.3%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	713,126,183	2.2%	732,709,271	2.4%	19,583,088	97.3%
資産合計	31,743,616,205	100.0%	30,704,131,407	100.0%	1,039,484,798	103.4%
固定負債	434,140,038	1.4%	141,327,989	0.5%	292,812,049	307.2%
引当金	434,140,038	1.4%	141,327,989	0.5%	292,812,049	307.2%
流動負債	2,057,241,765	6.5%	1,499,311,324	4.9%	557,930,441	137.2%
未払金	2,032,957,169	6.4%	1,463,120,187	4.8%	569,836,982	138.9%
未払消費税及び 地方消費税	1,468,100	0.0%	3,291,700	0.0%	1,823,600	44.6%
前受金	9,994,990	0.0%	12,578,510	0.0%	2,583,520	79.5%
その他流動負債	12,821,506	0.0%	20,320,927	0.1%	7,499,421	63.1%
負債合計	2,491,381,803	7.8%	1,640,639,313	5.3%	850,742,490	151.9%
資本金	26,078,052,273	82.2%	26,273,682,347	85.6%	195,630,074	99.3%
自己資本金	556,955,147	1.8%	556,955,147	1.8%	0	100.0%
借入資本金	25,521,097,126	80.4%	25,716,727,200	83.8%	195,630,074	99.2%
剰余金	3,174,182,129	10.0%	2,789,809,747	9.1%	384,372,382	113.8%
資本剰余金	9,482,219,124	29.9%	8,543,011,136	27.8%	939,207,988	111.0%
欠損金	6,308,036,995	19.9%	5,753,201,389	18.7%	554,835,606	109.6%
資本合計	29,252,234,402	92.2%	29,063,492,094	94.7%	188,742,308	100.6%
負債・資本合計	31,743,616,205	100.0%	30,704,131,407	100.0%	1,039,484,798	103.4%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（総合医療センター）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	18,806,698,145	87.9%	17,880,651,164	91.6%	926,046,981	105.2%
有形固定資産	14,346,830,717	67.1%	13,905,946,011	71.2%	440,884,706	103.2%
土地	3,194,385,999	14.9%	3,194,385,999	16.4%	0	100.0%
建物	8,385,569,097	39.2%	8,782,893,214	45.0%	397,324,117	95.5%
構築物	387,753,715	1.8%	410,747,144	2.1%	22,993,429	94.4%
器械備品	1,675,754,908	7.8%	1,517,641,856	7.8%	158,113,052	110.4%
車両	277,798	0.0%	277,798	0.0%	0	100.0%
建設仮勘定	703,089,200	3.3%	-	-	703,089,200	皆増
無形固定資産	1,109,000	0.0%	3,552,519	0.0%	2,443,519	31.2%
電話加入権	1,109,000	0.0%	1,109,000	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	-	-	2,443,519	0.0%	2,443,519	皆減
投資等	4,458,758,428	20.8%	3,971,152,634	20.3%	487,605,794	112.3%
本部貸付金	4,458,758,428	20.8%	3,971,152,634	20.3%	487,605,794	112.3%
流動資産	2,275,572,893	10.6%	1,350,777,672	6.9%	924,795,221	168.5%
現金預金	854,101,618	4.0%	60,949,007	0.3%	793,152,611	1401.3%
未収金	1,373,493,989	6.4%	1,252,310,420	6.4%	121,183,569	109.7%
貯蔵品	47,977,286	0.2%	37,518,245	0.2%	10,459,041	127.9%
繰延勘定	303,813,735	1.4%	291,853,924	1.5%	11,959,811	104.1%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	303,813,735	1.4%	291,853,924	1.5%	11,959,811	104.1%
資産合計	21,386,084,773	100.0%	19,523,282,760	100.0%	1,862,802,013	109.5%

固定負債	-	-	-	-	-	-
本部借入金	-	-	-	-	-	-
流動負債	1,424,775,734	6.7%	726,819,387	3.7%	697,956,347	196.0%
未払金	1,411,107,784	6.6%	709,589,117	3.6%	701,518,667	198.9%
未払消費税及び 地方消費税	805,500	0.0%	1,858,930	0.0%	1,053,430	43.3%
前受金	9,545,870	0.0%	11,495,260	0.1%	1,949,390	83.0%
その他流動負債	3,316,580	0.0%	3,876,080	0.0%	559,500	85.6%
負債合計	1,424,775,734	6.7%	726,819,387	3.7%	697,956,347	196.0%
資本金	13,777,359,216	64.4%	13,451,000,641	68.9%	326,358,575	102.4%
自己資本金	245,545,369	1.1%	245,545,369	1.3%	0	100.0%
借入資本金	13,531,813,847	63.3%	13,205,455,272	67.6%	326,358,575	102.5%
剰余金	6,183,949,823	28.9%	5,345,462,732	27.4%	838,487,091	115.7%
資本剰余金	8,415,604,258	39.4%	7,919,008,086	40.6%	496,596,172	106.3%
欠損金	2,231,654,435	10.4%	2,573,545,354	13.2%	341,890,919	86.7%
資本合計	19,961,309,039	93.3%	18,796,463,373	96.3%	1,164,845,666	106.2%
負債・資本合計	21,386,084,773	100.0%	19,523,282,760	100.0%	1,862,802,013	109.5%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	8,736,989,238	93.4%	9,127,818,827	94.2%	390,829,589	95.7%
有形固定資産	6,047,811,047	64.6%	6,247,467,112	64.5%	199,656,065	96.8%
土地	298,015,082	3.2%	298,015,082	3.1%	0	100.0%
建物	5,132,981,331	54.9%	5,386,162,862	55.6%	253,181,531	95.3%
構築物	248,269,977	2.7%	270,244,591	2.8%	21,974,614	91.9%
器械備品	368,183,877	3.9%	292,614,707	3.0%	75,569,170	125.8%
車両	360,780	0.0%	429,870	0.0%	69,090	83.9%
無形固定資産	3,364,962	0.0%	4,260,486	0.0%	895,524	79.0%
電話加入権	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	2,921,262	0.0%	3,816,786	0.0%	895,524	76.5%
投資等	2,685,813,229	28.7%	2,876,091,229	29.7%	190,278,000	93.4%
本部資本剰余金 投入額	2,685,813,229	28.7%	2,876,091,229	29.7%	190,278,000	93.4%
流動資産	426,458,686	4.6%	351,941,858	3.6%	74,516,828	121.2%
現金預金	101,337,231	1.1%	13,916,828	0.1%	87,420,403	728.2%
未収金	324,961,301	3.5%	334,084,373	3.4%	9,123,072	97.3%
貯蔵品	160,154	0.0%	3,940,657	0.0%	3,780,503	4.1%
繰延勘定	193,508,856	2.1%	212,457,943	2.2%	18,949,087	91.1%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	193,508,856	2.1%	212,457,943	2.2%	18,949,087	91.1%
資産合計	9,356,956,780	100.0%	9,692,218,628	100.0%	335,261,848	96.5%

固定負債	859,978,149	9.2%	1,242,863,760	12.8%	382,885,611	69.2%
本部借入金	859,978,149	9.2%	1,242,863,760	12.8%	382,885,611	69.2%
流動負債	234,565,759	2.5%	177,797,657	1.8%	56,768,102	131.9%
未払金	234,374,956	2.5%	176,112,068	1.8%	58,262,888	133.1%
未払消費税及び 地方消費税	171,923	0.0%	466,501	0.0%	294,578	36.9%
前受金	18,880	0.0%	14,310	0.0%	4,570	131.9%
その他流動負債	-	-	1,204,778	0.0%	1,204,778	皆減
負債合計	1,094,543,908	11.7%	1,420,661,417	14.7%	326,117,509	77.0%
資本金	6,336,144,153	67.7%	6,527,808,773	67.4%	191,664,620	97.1%
自己資本金	188,628,538	2.0%	188,628,538	1.9%	0	100.0%
借入資本金	6,147,515,615	65.7%	6,339,180,235	65.4%	191,664,620	97.0%
剰余金	1,926,268,719	20.6%	1,743,748,438	18.0%	182,520,281	110.5%
資本剰余金	1,730,888,934	18.5%	1,733,301,934	17.9%	2,413,000	99.9%
未処分利益剰余金	195,379,785	2.1%	10,446,504	0.1%	184,933,281	1870.3%
資本合計	8,262,412,872	88.3%	8,271,557,211	85.3%	9,144,339	99.9%
負債・資本合計	9,356,956,780	100.0%	9,692,218,628	100.0%	335,261,848	96.5%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	979,496,341	90.1%	1,061,371,910	91.2%	81,875,569	92.3%
有形固定資産	872,425,023	80.2%	903,839,592	77.7%	31,414,569	96.5%
土地	39,881,445	3.7%	39,881,445	3.4%	0	100.0%
建物	647,664,536	59.5%	678,734,567	58.3%	31,070,031	95.4%
構築物	55,628,252	5.1%	58,594,880	5.0%	2,966,628	94.9%
器械備品	128,244,358	11.8%	125,622,368	10.8%	2,621,990	102.1%
車両	1,006,432	0.1%	1,006,332	0.1%	100	100.0%
無形固定資産	274,600	0.0%	274,600	0.0%	0	100.0%
電話加入権	274,600	0.0%	274,600	0.0%	0	100.0%
投資等	106,796,718	9.8%	157,257,718	13.5%	50,461,000	67.9%
本部資本剰余金 投入額	106,796,718	9.8%	157,257,718	13.5%	50,461,000	67.9%
流動資産	86,230,451	7.9%	79,147,672	6.8%	7,082,779	108.9%
現金預金	7,068,611	0.6%	2,645,045	0.2%	4,423,566	267.2%
未収金	74,804,359	6.9%	74,143,293	6.4%	661,066	100.9%
貯蔵品	4,357,481	0.4%	2,359,334	0.2%	1,998,147	184.7%
繰延勘定	21,885,667	2.0%	23,001,035	2.0%	1,115,368	95.2%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	21,885,667	2.0%	23,001,035	2.0%	1,115,368	95.2%
資産合計	1,087,612,459	100.0%	1,163,520,617	100.0%	75,908,158	93.5%

固定負債	861,526,086	79.2%	922,083,721	79.2%	60,557,635	93.4%
本部借入金	861,526,086	79.2%	922,083,721	79.2%	60,557,635	93.4%
流動負債	81,136,111	7.5%	65,455,897	5.6%	15,680,214	124.0%
未払金	79,647,322	7.3%	64,629,968	5.6%	15,017,354	123.2%
未払消費税及び 地方消費税	212,439	0.0%	383,650	0.0%	171,211	55.4%
前受金	25,810	0.0%	25,810	0.0%	0	100.0%
その他流動負債	1,250,540	0.1%	416,469	0.0%	834,071	300.3%
負債合計	942,662,197	86.7%	987,539,618	84.9%	44,877,421	95.5%
資本金	635,411,288	58.4%	697,665,214	60.0%	62,253,926	91.1%
自己資本金	36,867,441	3.4%	36,867,441	3.2%	0	100.0%
借入資本金	598,543,847	55.0%	660,797,773	56.8%	62,253,926	90.6%
剰余金	490,461,026	45.1%	521,684,215	44.8%	31,223,189	94.0%
資本剰余金	113,441,621	10.4%	113,741,471	9.8%	299,850	99.7%
欠損金	603,902,647	55.5%	635,425,686	54.6%	31,523,039	95.0%
資本合計	144,950,262	13.3%	175,980,999	15.1%	31,030,737	82.4%
負債・資本合計	1,087,612,459	100.0%	1,163,520,617	100.0%	75,908,158	93.5%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	5,460,382,157	86.4%	5,723,069,208	85.5%	262,687,051	95.4%
有形固定資産	5,458,801,568	86.4%	5,721,488,619	85.5%	262,687,051	95.4%
土地	152,768,746	2.4%	152,768,746	2.3%	0	100.0%
建物	4,254,354,178	67.3%	4,436,999,592	66.3%	182,645,414	95.9%
構築物	318,661,528	5.0%	333,902,246	5.0%	15,240,718	95.4%
器械備品	732,868,298	11.6%	797,628,999	11.9%	64,760,701	91.9%
車両	148,818	0.0%	189,036	0.0%	40,218	78.7%
無形固定資産	1,580,589	0.0%	1,580,589	0.0%	0	100.0%
電話加入権	1,580,589	0.0%	1,580,589	0.0%	0	100.0%
流動資産	664,516,031	10.5%	764,952,989	11.4%	100,436,958	86.9%
現金預金	35,215,868	0.6%	18,682,623	0.3%	16,533,245	188.5%
未収金	611,578,908	9.7%	729,924,444	10.9%	118,345,536	83.8%
貯蔵品	17,588,635	0.3%	16,345,922	0.2%	1,242,713	107.6%
前払金	132,620	0.0%	-	-	132,620	皆増
繰延勘定	192,689,760	3.1%	204,246,301	3.1%	11,556,541	94.3%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	192,689,760	3.1%	204,246,301	3.1%	11,556,541	94.3%
資産合計	6,317,587,948	100.0%	6,692,268,498	100.0%	374,680,550	94.4%
固定負債	2,350,882,675	37.2%	1,326,949,293	19.8%	1,023,933,382	177.2%
本部借入金	2,350,882,675	37.2%	1,326,949,293	19.8%	1,023,933,382	177.2%
流動負債	294,360,157	4.7%	516,306,807	7.7%	221,946,650	57.0%
未払金	288,675,689	4.6%	502,984,708	7.5%	214,309,019	57.4%
未払消費税及び 地方消費税	159,678	0.0%	587,709	0.0%	428,031	27.2%
前受金	404,430	0.0%	1,043,130	0.0%	638,700	38.8%
その他流動負債	5,120,360	0.1%	11,691,260	0.2%	6,570,900	43.8%
負債合計	2,645,242,832	41.9%	1,843,256,100	27.5%	801,986,732	143.5%
資本金	5,328,317,399	84.3%	5,596,387,502	83.6%	268,070,103	95.2%
自己資本金	85,913,799	1.4%	85,913,799	1.3%	0	100.0%
借入資本金	5,242,403,600	83.0%	5,510,473,703	82.3%	268,070,103	95.1%
剰余金	1,655,972,283	26.2%	747,375,104	11.2%	908,597,179	221.6%
資本剰余金	2,011,887,415	31.8%	1,807,301,749	27.0%	204,585,666	111.3%
欠損金	3,667,859,698	58.1%	2,554,676,853	38.2%	1,113,182,845	143.6%
資本合計	3,672,345,116	58.1%	4,849,012,398	72.5%	1,176,667,282	75.7%
負債・資本合計	6,317,587,948	100.0%	6,692,268,498	100.0%	374,680,550	94.4%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（県立病院経営室）

（単位：円）

科 目	平成22年度		平成21年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	7,268,737,509	94.3%	7,012,403,232	97.9%	256,334,277	103.7%
有形固定資産	9,690,180	0.1%	12,059,030	0.2%	2,368,850	80.4%
器械備品	9,690,180	0.1%	12,059,030	0.2%	2,368,850	80.4%
投資等	7,259,047,329	94.1%	7,000,344,202	97.7%	258,703,127	103.7%
投資有価証券	300,450,472	3.9%	400,698,481	5.6%	100,248,009	75.0%
長期貸付金	93,600,000	1.2%	74,400,000	1.0%	19,200,000	125.8%
病院貸付金	4,072,386,910	52.8%	3,491,896,774	48.8%	580,490,136	116.6%
病院資本剰余金 投入額	2,792,609,947	36.2%	3,033,348,947	42.3%	240,739,000	92.1%
流動資産	441,773,803	5.7%	149,034,906	2.1%	292,738,897	296.4%
現金預金	434,140,038	5.6%	141,327,989	2.0%	292,812,049	307.2%
未収金	4,633,765	0.1%	4,456,917	0.1%	176,848	104.0%
前払金	-	-	250,000	0.0%	250,000	皆減
その他流動資産	3,000,000	0.0%	3,000,000	0.0%	0	100.0%
繰延勘定	1,228,165	0.0%	1,150,068	0.0%	78,097	106.8%
控除対象外消費税 及び地方消費税額	1,228,165	0.0%	1,150,068	0.0%	78,097	106.8%
資産合計	7,711,739,477	100.0%	7,162,588,206	100.0%	549,151,271	107.7%

固定負債	4,892,898,466	63.4%	4,112,480,623	57.4%	780,417,843	119.0%
引当金	434,140,038	5.6%	141,327,989	2.0%	292,812,049	307.2%
病院借入金	4,458,758,428	57.8%	3,971,152,634	55.4%	487,605,794	112.3%
流動負債	22,404,004	0.3%	12,931,576	0.2%	9,472,428	173.3%
未払金	19,151,418	0.2%	9,804,326	0.1%	9,347,092	195.3%
未払消費税及び 地方消費税	118,560	0.0%	5,090	0.0%	123,650	-
その他流動負債	3,134,026	0.0%	3,132,340	0.0%	1,686	100.1%
負債合計	4,915,302,470	63.7%	4,125,412,199	57.6%	789,890,271	119.1%
資本金	820,217	0.0%	820,217	0.0%	0	100.0%
借入資本金	820,217	0.0%	820,217	0.0%	0	100.0%
剰余金	2,795,616,790	36.3%	3,036,355,790	42.4%	240,739,000	92.1%
資本剰余金	2,795,616,790	36.3%	3,036,355,790	42.4%	240,739,000	92.1%
資本合計	2,796,437,007	36.3%	3,037,176,007	42.4%	240,739,000	92.1%
負債・資本合計	7,711,739,477	100.0%	7,162,588,206	100.0%	549,151,271	107.7%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

業務実績表

区 分		実 績					す う 勢 比 率				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
セ ン タ ー 医 療	延べ入院患者数(人)	108,521	112,061	107,846	102,564	107,623	100.0	103.3	99.4	94.5	99.2
	延べ外来患者数(人)	158,410	154,416	151,368	141,164	137,466	100.0	97.5	95.6	89.1	86.8
	計	266,931	266,477	259,214	243,728	245,089	100.0	99.8	97.1	91.3	91.8
	入院外来収益(千円)	6,868,681	7,129,914	7,237,912	7,452,513	8,338,080	100.0	103.8	105.4	108.5	121.4
こ こ ろ の 医 療	延べ入院患者数(人)	126,888	125,801	120,019	122,468	121,887	100.0	99.1	94.6	96.5	96.1
	延べ外来患者数(人)	50,216	51,850	53,037	56,551	60,071	100.0	103.3	105.6	112.6	119.6
	計	177,104	177,651	173,056	179,019	181,958	100.0	100.3	97.7	101.1	102.7
	入院外来収益(千円)	2,052,985	2,066,186	2,077,303	2,273,885	2,318,839	100.0	100.6	101.2	110.8	112.9
一 志 病 院	延べ入院患者数(人)	16,029	10,948	11,213	11,552	12,721	100.0	68.3	70.0	72.1	79.4
	延べ外来患者数(人)	18,567	18,985	19,386	20,178	22,646	100.0	102.3	104.4	108.7	122.0
	計	34,596	29,933	30,599	31,730	35,367	100.0	86.5	88.4	91.7	102.2
	入院外来収益(千円)	430,777	397,020	429,390	435,081	486,228	100.0	92.2	99.7	101.0	112.9
志 摩 病 院	延べ入院患者数(人)	109,615	106,714	99,857	89,793	73,165	100.0	97.4	91.1	81.9	66.7
	延べ外来患者数(人)	141,947	140,341	118,179	82,456	74,348	100.0	98.9	83.3	58.1	52.4
	計	251,562	247,055	218,036	172,249	147,513	100.0	98.2	86.7	68.5	58.6
	入院外来収益(千円)	4,000,374	3,907,001	3,685,825	3,237,476	2,576,115	100.0	97.7	92.1	80.9	64.4
計	延べ入院患者数(人)	361,053	355,524	338,935	326,377	315,396	100.0	98.5	93.9	90.4	87.4
	延べ外来患者数(人)	369,140	365,592	341,970	300,349	294,531	100.0	99.0	92.6	81.4	79.8
	計	730,193	721,116	680,905	626,726	609,927	100.0	98.8	93.3	85.8	83.5
	入院外来収益(千円)	13,352,817	13,500,121	13,430,430	13,398,955	13,719,262	100.0	101.1	100.6	100.3	102.7

業務分析表

区分		総合医療センター				こころの医療センター				一志病院				志摩病院				備考		
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	全国同規模病院(H21)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	全国同規模病院(H21)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	全国同規模病院(H21)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	全国同規模病院(H21)			
病床数・利用率	計	許可病床数(床)	446	446	446	-	400	400	400	-	90	90	90	-	350	350	350	-	病床利用率 年延入院患者数 入院病床数	
		病床利用率(%)	66.2	63.0	66.1	75.9	82.2	83.9	83.5	72.2	34.1	35.2	38.7	69.9	78.2	70.3	57.3	70.1		
	うち一般	許可病床数(床)	442	442	442	-	-	-	-	-	46	46	46	-	250	250	250	-		
		病床利用率(%)	66.8	63.6	66.6	77.1	-	-	-	-	66.8	68.8	75.8	69.5	71.6	60.0	42.7	71.6		
	うち精神	許可病床数(床)	-	-	-	-	400	400	400	-	-	-	-	-	100	100	100	-		
		病床利用率(%)	-	-	-	-	82.2	83.9	83.5	72.4	-	-	-	-	94.7	95.9	93.7	62.6		
患者数	1日平均患者数(人)	入院	295	281	295	333	329	336	334	201	31	32	35	50	274	246	200	235	年延入院患者数 入院診療日数	
		外来	623	583	566	843	218	234	247	132	80	83	93	146	486	341	306	591	年延外来患者数 外来診療日数	
	入院外来患者比率(%)	140.4	137.6	127.7	170.4	44.2	46.2	49.3	45.8	172.9	174.7	178.0	206.6	118.3	91.8	101.6	169.4	年延外来患者数 年延入院患者数		
	職員1人当たり患者数(人)	医師	入院	3.6	3.2	3.4	4.3	23.8	20.9	20.8	16.9	5.1	5.4	5.9	8.8	7.5	7.3	7.2	5.2	年延入院患者数 年延医師数
		外来	5.0	4.4	4.4	7.3	10.5	9.6	10.2	7.8	8.9	9.5	10.5	18.2	8.9	6.7	7.3	8.9	年延外来患者数 年延医師数	
	看護部門職員	入院	0.8	0.8	0.8	1.0	1.9	1.9	1.9	1.8	1.0	1.0	1.1	1.2	1.5	1.4	1.2	1.0	1.0	年延入院患者数 年延看護職員数
		外来	1.2	1.1	1.0	1.7	0.8	0.9	0.9	0.8	1.7	1.7	1.9	2.5	1.8	1.3	1.2	1.7	1.7	年延外来患者数 年延看護職員数
	収入(円)	患者1人1日当り診療収入	入院	47,865	51,158	56,051	42,906	14,940	16,024	16,175	15,870	23,437	22,939	23,808	20,722	25,761	25,716	24,194	40,144	入院収益 年延入院患者数
外来			13,714	15,624	16,773	10,992	5,359	5,508	5,782	8,412	8,593	8,429	8,097	7,734	9,421	11,259	10,840	10,429	10,429	外来収益 年延外来患者数
職員1人1日当り診療収入		医師	240,926	230,699	264,089	265,011	411,347	387,308	395,234	334,030	196,698	204,937	225,628	323,049	277,401	262,739	251,795	303,341	303,341	入院外来収益 年延医師数
		看護部門職員	55,967	56,407	59,825	61,665	32,710	35,837	36,540	34,694	37,048	37,475	41,690	43,861	56,692	50,708	41,773	58,102	58,102	入院外来収益 年延看護職員数
費用(円)	患者1人1日当り薬品費	4,042	4,344	4,332	3,103	479	482	509	1,341	2,430	1,939	1,371	1,942	1,760	1,974	1,861	2,753	2,753	薬品費(投薬注射) 年延入院外来患者数	
	入院患者1人1日当り給食材料費	574	562	556	422	727	723	740	550	696	700	692	346	731	732	740	415	415	患者用給食材料費 年延入院患者数	
対医薬収益率(%)	薬品費	13.3	13.0	12.5	12.6	3.8	3.6	4.0	9.3	15.3	12.3	9.2	14.6	9.7	9.8	10.4	12.0	12.0	薬品費 医薬収益	
	その他医療材料費	14.5	15.0	14.5	12.7	1.0	1.0	1.0	1.3	3.1	5.7	7.5	5.9	10.7	11.2	11.9	11.9	11.9	その他医療材料費 医薬収益	
	他会計繰入金	19.9	19.9	20.3	13.7	46.3	42.5	44.5	55.8	62.6	63.3	58.9	26.5	21.1	22.8	30.2	15.6	15.6	他会計繰入金 医薬収益	

全国同規模病院：全国自治体病院のうち、総合医療センターは400床以上500床未満、こころの医療センターは精神科病院、一志病院は50床以上100床未満、志摩病院は300床以上400床未満の平均である。

病床数・病床利用率の計は、療養病床・結核病床・感染症病床を含む。

平成22年度三重県公営企業会計（病院事業庁）
決算審査意見書

平成23年8月

三重県監査委員事務局

〒514-0004 津市栄町1丁目54番地

電話(059)224-2923